

恵那市地域医療ビジョンについて

令和5年6月1日
医療福祉部地域医療課



恵那市公式キャラクター エーナ



目次

1. 恵那市地域医療ビジョン策定委員会について
2. 恵那市地域医療ビジョン策定の背景
3. 医療需要について
4. 医療提供体制について
5. 市立恵那病院と国保上矢作病院
6. 国民健康保険診療所
7. 地域の医療の現状と課題（まとめ）



恵那市地域医療ビジョン策定委員会 について



恵那市地域医療ビジョン策定委員会について

〔設置〕 将来にわたる必要な医療の安定的かつ継続的な提供に必要な事項を定める恵那市地域医療ビジョンの策定に当たり、市内の地域医療並びに公立病院及び診療所における医療の在り方に関し市民の意見を反映するため、恵那市地域医療ビジョン策定委員会を置く。

〔委員〕 学識経験者、恵那医師会、公立病院長等、地域自治区会長、福祉代表者、国保運営協議会長、公募市民

〔任期〕 令和5年6月1日～令和6年3月31日





恵那市地域医療ビジョン策定委員会について

〔経緯〕

年月	内容
平成16年10月	新恵那市誕生。（旧恵那市、岩村町、山岡町、明智町、串原村、上矢作町の1市4町1村が新設合併）
	合併協議会の調整方針 「恵那病院及び上矢作病院ならびに各診療所については、将来に亘り現行の業務体制及び運営形態を引き継ぎ、福祉の充実のため、地域医療の基本施設としてさらに充実を図る」
平成19年12月	市議会病院対策特別委員会の病院運営の方向性 「病院統合と併せ国保診療所を病院付属診療所（サテライト施設）として位置づけ、医療スタッフ、医療機器の効率的、弾力的運用を図るとともに、療養病床が削減されるなか、更なる高齢化への対応として、老人医療施設等介護施設などを併設し、国保上矢作病院で進めている、保健・医療・福祉（介護）の地域包括ケアを提供できる体制を構築することが望まれる」
平成22年6月	議会（一般質問）の市長答弁 ・両病院とも施設の老朽化が進み、10年以内に大規模改修が必要で再整備をする時期を迎えている。 ・恵那市総合計画後期計画の最終素案に、公立病院の施設整備を盛り込む。 ・市民レベルの検討委員会を発足させ、病院のほか診療所を含めた市内の医療体制について検討していただく。





恵那市地域医療ビジョン策定委員会について

〔経緯〕

年月	内容
平成22年 9月	恵那市公立病院等の在り方検討委員会の設置 〔平成22年 9月～平成23年 7月までに 8回開催〕
平成23年 7月	恵那市公立病院等の在り方検討委員会報告書を市長に提出 【恵那病院】 恵那市中核病院として先立って再整備を行う。（省略）現在の敷地は病院建設するためには十分な余裕があると判断できる。土地購入費用等費用を抑えることができる。 【上矢作病院】 平成16年度に耐震補強工事終了。しかし、施設の老朽化も進むため、今後の人口減少や高齢化、医療スタッフの確保、へき地医療拠点病院としての役割などを総合的に勘案して、再整備を行う。その場合は、移転することが望ましい。 【診療所】 医療機関の無い各地域に設置開設されたものであり、地域住民の健康保持・福祉の向上を図るための医療機関である。引き続き、「病診連携」を推進し、利用者が身近でより適切な治療を受けることができる医療機関としての運営を望む。
平成23年11月	「市立恵那病院再整備の基本的な方針」策定
平成24年 8月	「市立恵那病院再整備基本計画」策定
平成27年 2月	市立恵那病院建設工事着工
平成28年 9月	市立恵那病院竣工
平成28年11月	新市立恵那病院開院





恵那市地域医療ビジョン策定委員会について

〔目的〕 平成23年に恵那市公立病院等の在り方検討委員会の基本方針が報告されてから12年が経過している。その間、人口減少、少子高齢化が進み、新興感染症のまん延、医療ICTの進展、医師の働き方改革の推進等、医療を取り巻く環境は大きく変化している。

恵那市の将来にわたる医療を維持及び確保するため、現況の課題を整理し、今後の医療の在り方の基本方針を策定する。

＝主な内容＝

- ① 老朽化した施設の再整備の検討
- ② 医師及び看護師等を確保するための取り組み
- ③ 医療ICTを活用した取り組み
- ④ 効率的で安定的な経営に向けた取り組み

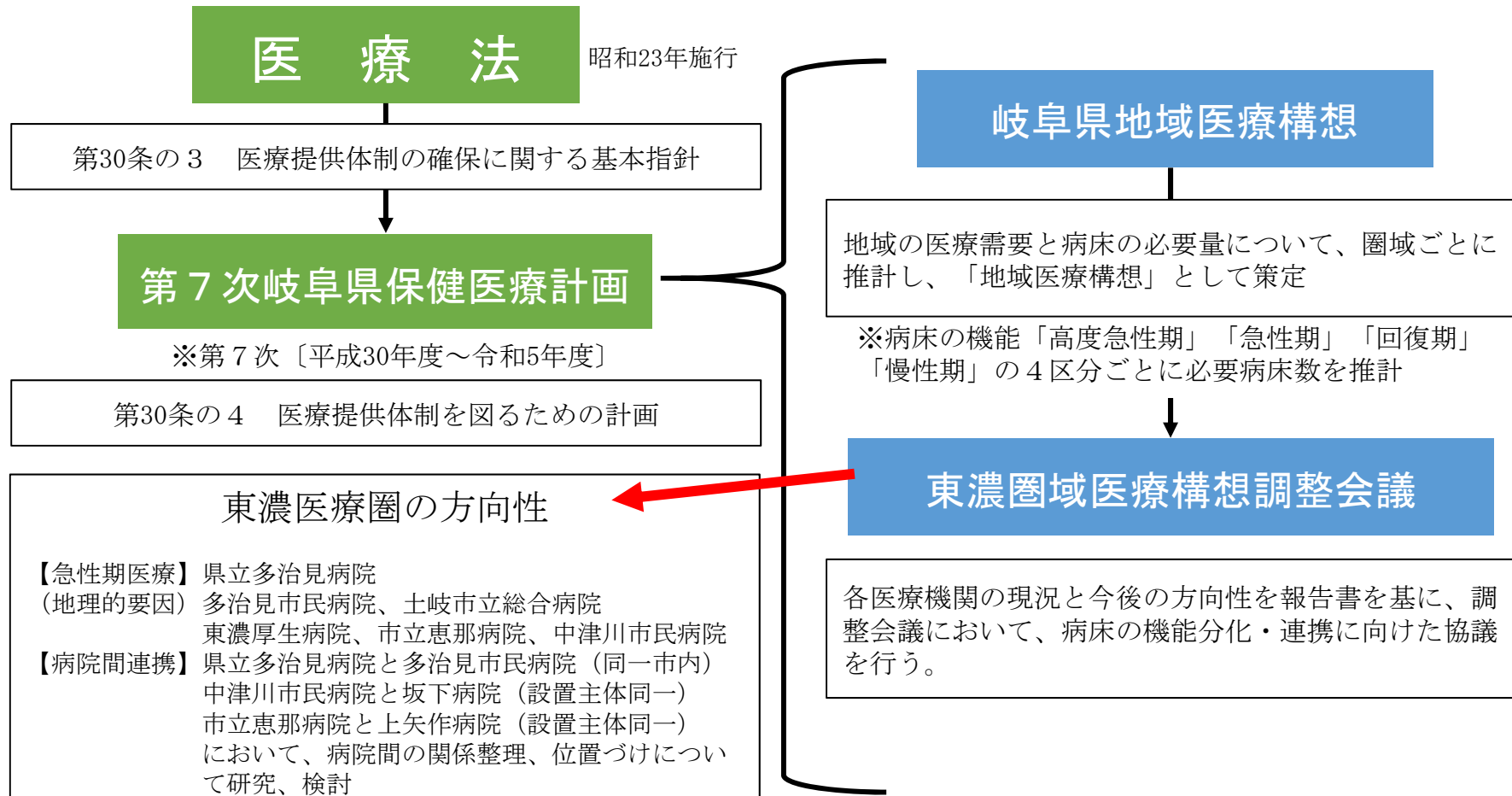


恵那市地域医療ビジョン策定の背景



恵那市地域医療ビジョン策定の背景

1. 法・計画等



出所：厚生労働省 第8次医療計画等に関する検討会「第8次医療計画の策定に向けた検討について」





恵那市地域医療ビジョン策定の背景

岐阜県の医療圏



○医療圏の設定

(医療法第30条の4第2項第12号及び13号)

- (1) 一次医療圏(市町村)
身近な医療の実施単位として、住民が日常生活の中で診療を受ける圏域
- (2) 二次医療圏(5圏域)
入院医療を主体とした医療活動が概ね完結する圏域
- (3) 三次医療圏(県全域)
先進的な技術や特殊な医療、専門性の高い救急医療などを提供する圏域

出所：岐阜県健康福祉部 「第7期岐阜県保健医療計画」(平成30年度～令和5年度)より抜粋





恵那市地域医療ビジョン策定の背景

2. 医療を取り巻く変化

(1) 公立病院に求められる役割

- ①「新公立病院改革ガイドライン」（総務省）に示される公立病院の役割
 - ・地域において必要な医療提供体制の確保を図り、その中で公立病院が安定的な経営の下で不採算医療や高度・先進医療等を担う重要な役割を継続的に担う。
 - ・地域医療構想を踏まえた役割の明確化、経営の効率化、再編、ネットワーク化、経営形態の見直しの4つの視点に立って改革を進めることが必要である。

- ②地域医療構想における病床の機能分化・連携について
 - ・人口減少・高齢化に伴う医療ニーズの質・量の変化に伴い、質の高い医療を効率的に提供できる体制を構築するため、医療機関の機能分化・連携を進めることが必要である。





恵那市地域医療ビジョン策定の背景

2. 医療を取り巻く変化

(2) 医師の働き方改革

- ・ 医師の時間外労働規制が開始される令和6年度に向け、適切な労務管理の推進、タスクシフト／シェアの推進、ICTを活用し医師の時間外労働の縮減を図ることが必要である。

(3) 新興感染症等（新型コロナウイルス感染症）アフターコロナ

- ・ 第8次医療計画の記載事項として「新興感染症等の感染拡大時の医療」が盛り込まれることも踏まえ、公立病院は、平時から、新興感染症等の感染拡大時に必要な機能を備える事が必要となる。

(4) 医療DXの推進

- ・ 電子カルテ、マイナンバーカードの健康保険証利用（オンライン資格確認）、遠隔診療・オンライン診療、音声入力、その他各種情報システム等を活用し、医療の質の向上、医療情報の連携、働き方改革の推進と病院経営の効率化を推進することが重要となる。
- ・ 公立病院等においては、その利用促進のため、患者への周知等に率先して取り組むことが求められる。

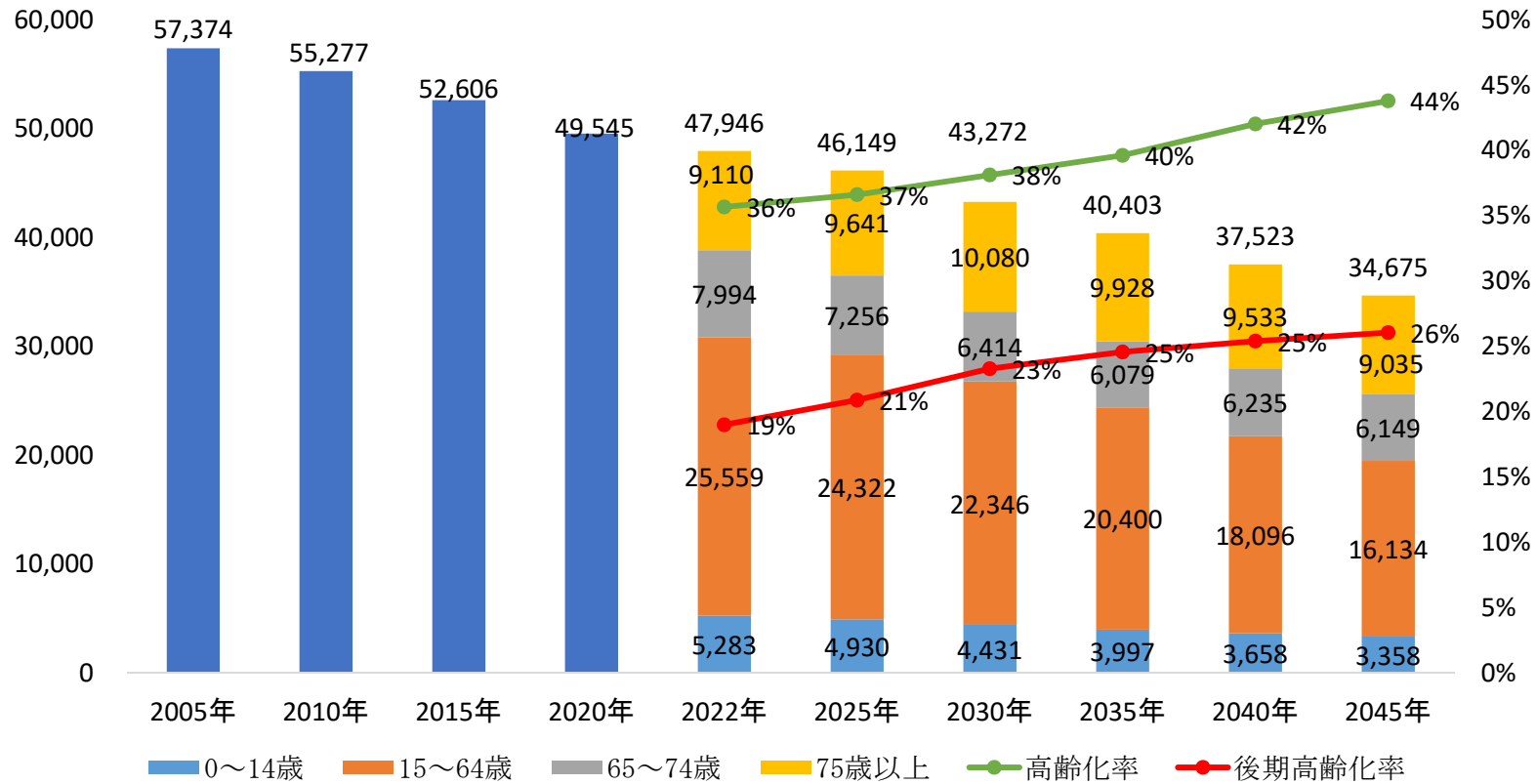


医療需要について



医療需要について

1-1. 恵那市の将来推計人口と高齢化率



人口減少が進み、20年後の2045年には、高齢化率は44%へと推移するが、65歳以上の高齢者人口は約11%減少する。

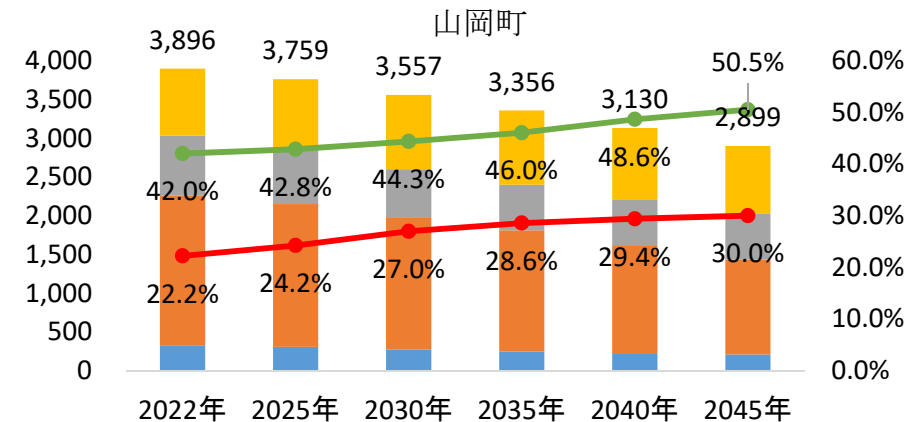
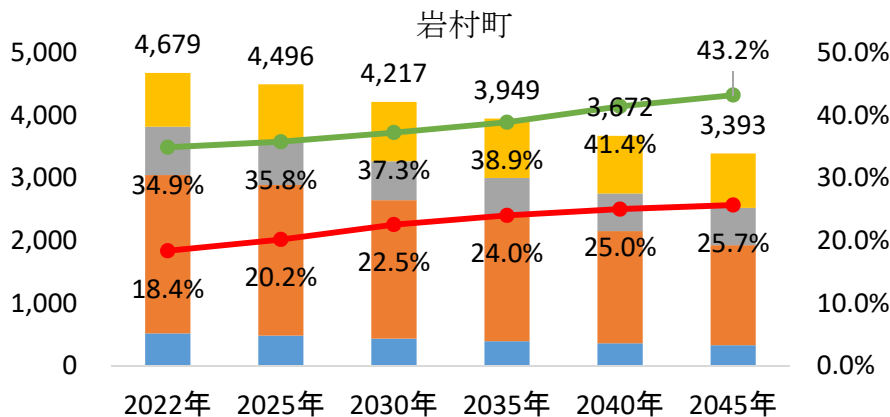
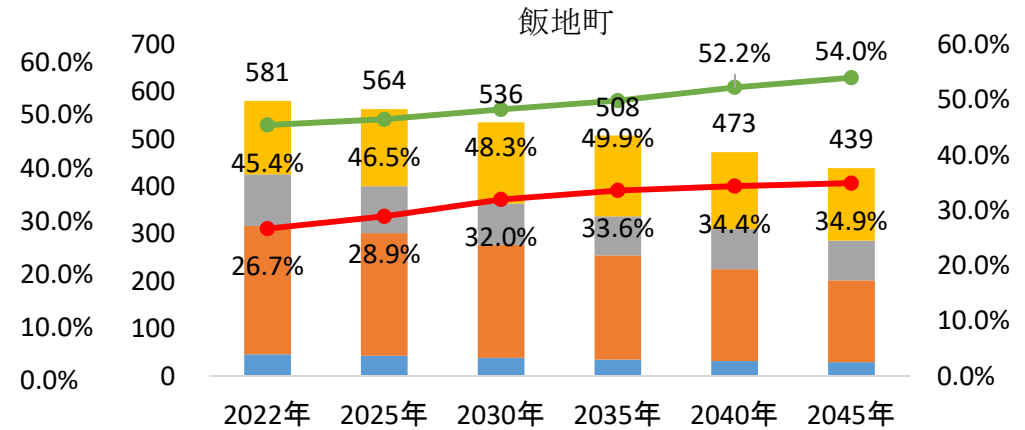
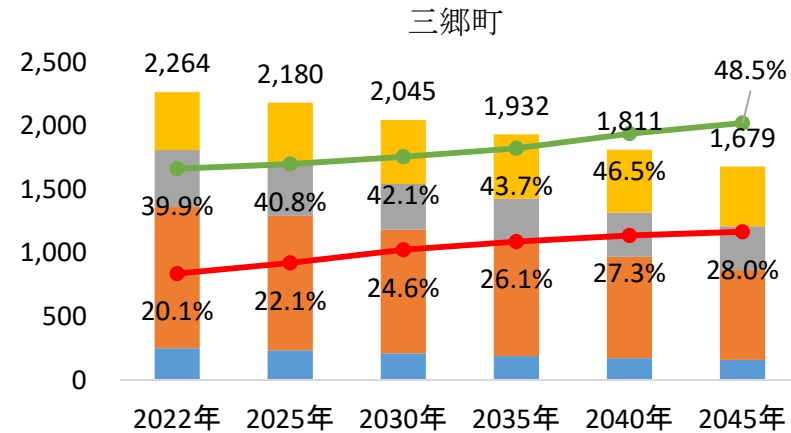




医療需要について

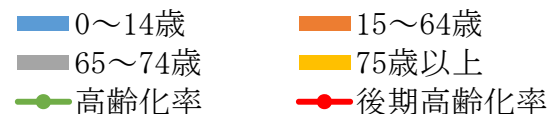


1-2. 国保直診の病院・診療所設置の地区別の将来推計人口と高齢化率

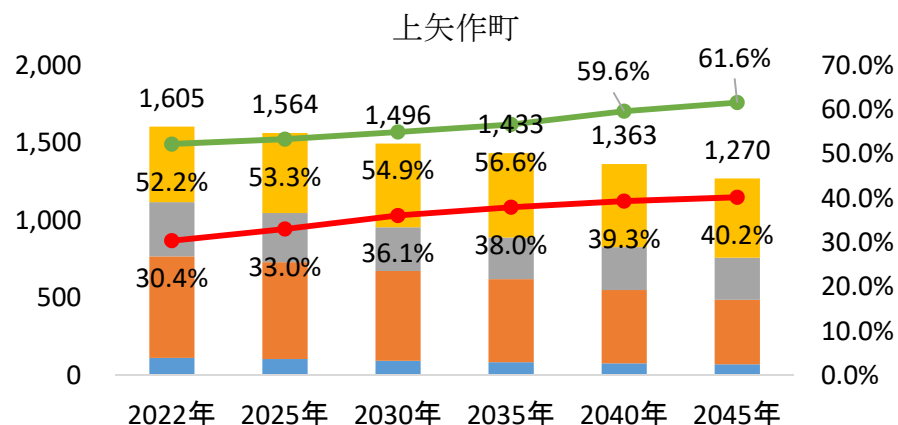
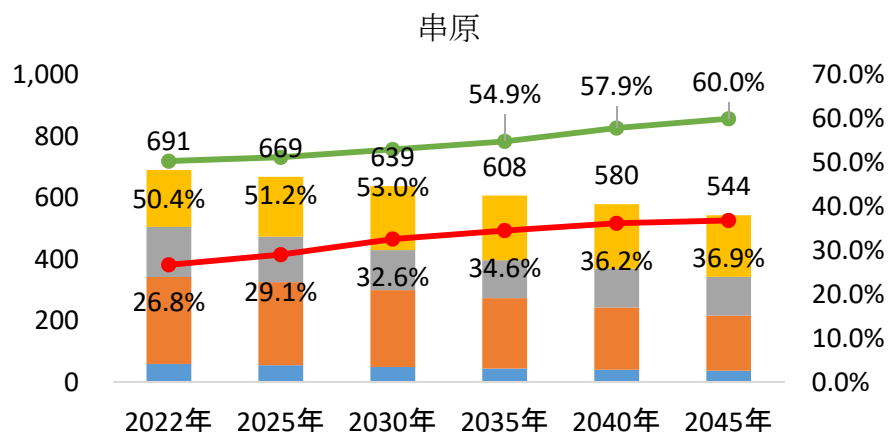




医療需要について



1-2. 国保直診の病院・診療所設置の地区別の将来推計人口と高齡化率



・2045年推計では、高齡化率は40%を超え、串原、上矢作町では60%超えることが見込まれる。

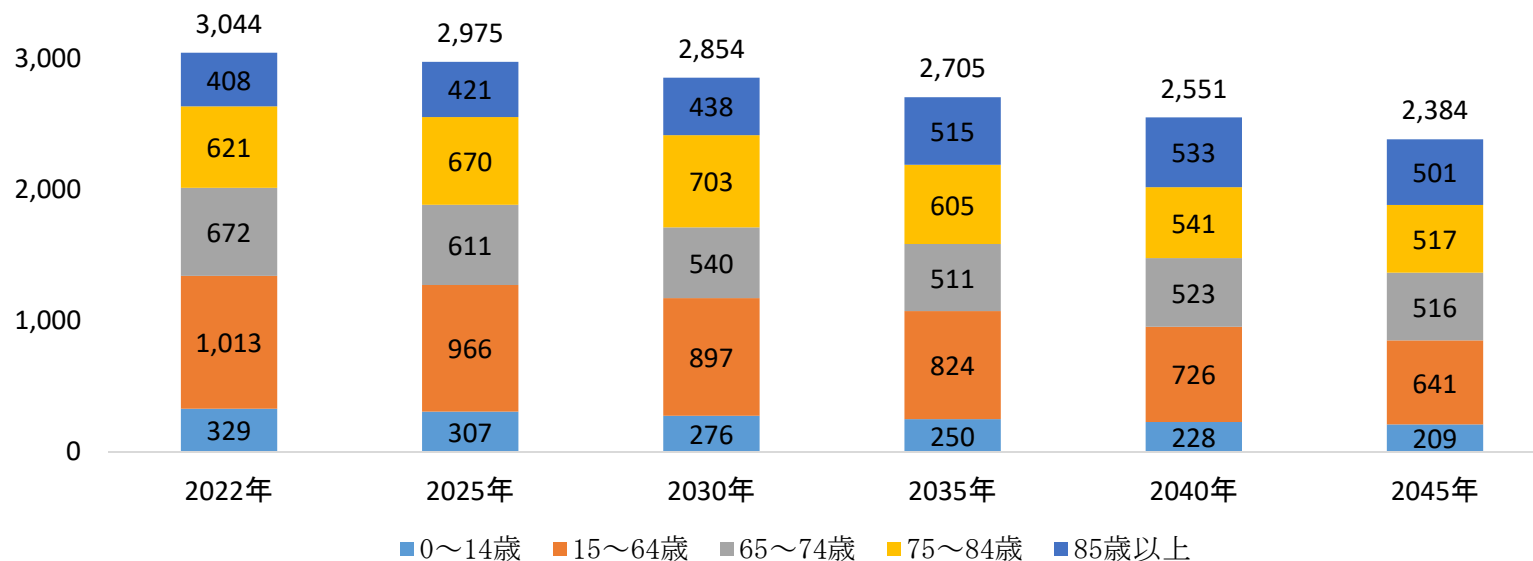




医療需要について

2. 恵那市の将来推計患者数 (1) 外来患者（年齢別）

年齢別(人/日)



- ・ 1日あたりの外来患者数は、既に減少傾向にある。
- ・ 年齢別では、85歳以上が最も多く、2040年まで増加することが見込まれる。
- ・ 次いで75～84歳が多く、2030年まで増加し、以降減少する。
- ・ 74歳以下は、既に減少傾向にある。





医療需要について

個人情報データにより作成した資料
のため非公表

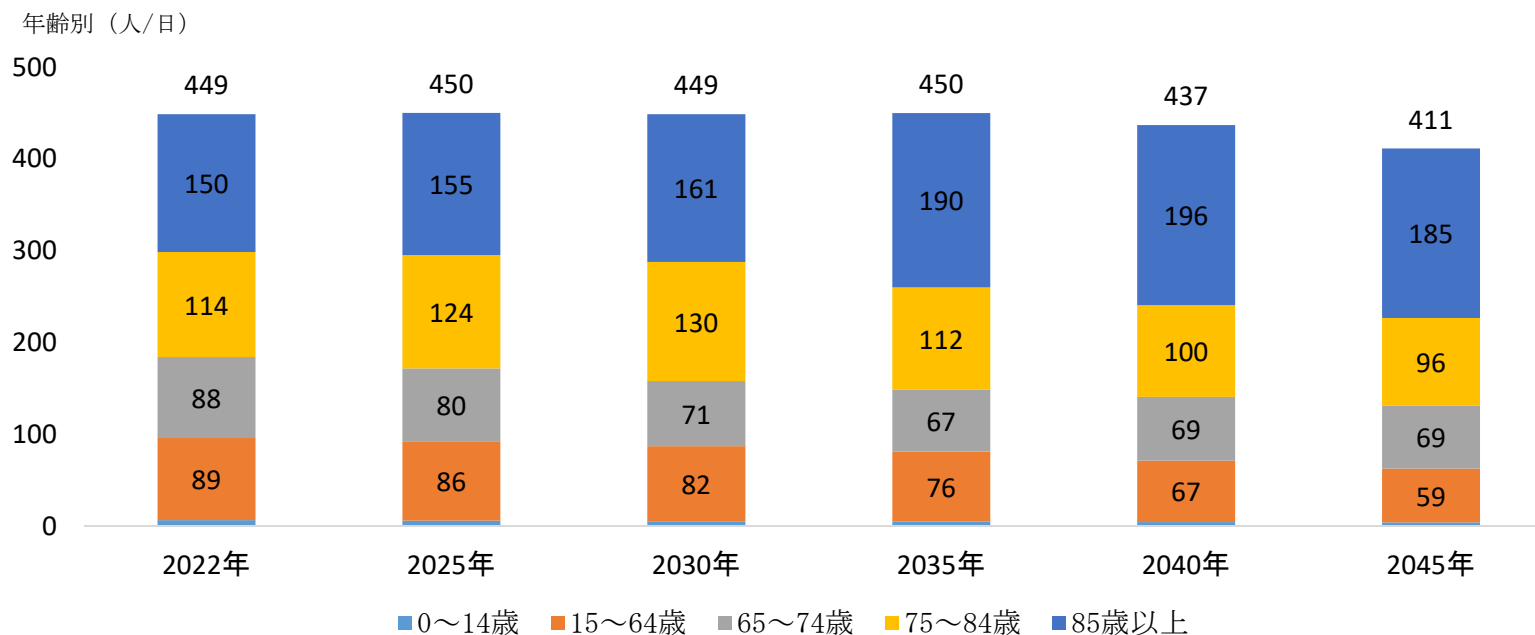




医療需要について

2. 恵那市の将来推計患者数

(1) 入院患者（年齢別）



- ・ 1日あたりの入院患者数は、2035年までは、ほぼ横ばい。
- ・ 年齢別では、85歳以上が最も多く、2040年まで増加することが見込まれる。
- ・ 次いで75～84歳が多く、2030年まで増加し以降減少する。
- ・ 74歳以下は、既に減少傾向にある。





医療需要について

個人情報データにより作成した資料
のため非公表





医療需要について

個人情報データにより作成した資料
のため非公表





医療需要について

個人情報データにより作成した資料
のため非公表



医療提供体制について



医療提供体制について

1. 東濃医療圏の病院



出所：東濃圏域における地域医療構想より地図を抜粋





医療の提供体制について

○東濃圏域の病院一覧

No.	所在地	名称	開設者区分	診療科目	許可病床数						救急告示	備考
					一般	療養	精神	結核	感染症	総数		
1	多治見市	岐阜県立多治見病院	地方独立行政法人	内科, 腎臓内科, 血液内科, 糖尿病・内分泌内科, リウマチ科, 精神科, 神経内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 小児科, 新生児内科, 外科, 消化器外科, 乳腺・内分泌外科, 整形外科, 形成外科, 脳神経外科, 呼吸器外科, 心臓外科, 血管外科, 皮膚科, 泌尿器科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, リハビリテーション科, 放射線治療科, 緩和ケア内科, 歯科口腔外科, 麻酔科, 病理診断科, 臨床検査科, 救急科, 放射線診断科	509		33	13	6	561	○	地域医療支援病院 救命救急センター 地域災害拠点病院 エイズ治療拠点病院 第二種感染症指定医療機関 地域がん診療連携拠点病院 小児救急医療拠点病院
2	多治見市	社会医療法人 厚生会 多治見市民病院	多治見市 (指定管理者)	内科, 神経内科, 消化器内科, 外科, 脳神経外科, 皮膚科, 泌尿器科, 整形外科, 形成外科, 婦人科, 小児科, 耳鼻いんこう科, 眼科, リハビリテーション科, 放射線科, 循環器内科, 麻酔科, 救急科, 糖尿病・内分泌内科, 腎臓内科, 呼吸器内科, 乳腺外科, リウマチ科, 精神科, 病理診断科, 血液内科, 胸部外科, 小児外科, 肝臓内科, 腎臓移植外科	250					250	○	
3	多治見市	サニーサイドホスピタル	医療法人	内科, リハビリテーション科		50				50		
4	多治見市	タジミ第一病院	医療法人	内科, 外科, 腎臓内科 (人工透析), 循環器内科, 消化器内科, 整形外科	30	20				50		
5	瑞浪市	岐阜県厚生農業協同組合連合会 東濃中部医療センター 東濃厚生病院	厚生連	内科, 小児科, 神経内科, アレルギー科, 外科, 整形外科, 脳神経外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 皮膚科, 泌尿器科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 循環器内科, 病理診断科, 消化器内科, 血管外科, 呼吸器外科	270					270	○	へき地医療拠点病院
6	瑞浪市	大湫病院	医療法人	内科, 精神科, 神経科, 歯科, 心療内科			308			308		
7	瑞浪市	医療法人社団仁愛会 瑞浪病院	医療法人	内科, 外科, 泌尿器科		48				48		

出所：東海北陸厚生局_コード内容別医療機関一覧表 (R5. 3. 1現在) より作成





医療の提供体制について

○東濃圏域の病院一覧

No	所在地	名称	開設者区分	診療科目	許可病床数						救急告示	備考	
					一般	療養	精神	結核	感染症	総数			
8	土岐市	高井病院	医療法人	内科, 消化器内科, 腎臓内科 (人工透析), 外科, 泌尿器科, リハビリテーション科, 神経内科		60					60		
9	土岐市	岐阜県厚生農業協同組合連合会東濃中部医療センター 土岐市立総合病院	土岐市 (指定管理者)	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 小児科, 精神科, 神経内科, 外科, 整形外科, 形成外科, 脳神経外科, 心臓血管外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 皮膚科, 泌尿器科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 歯科, 腎臓内科, 糖尿病・内分泌内科, 血液内科, アレルギー科, リウマチ科		350					350	○	
10	土岐市	社会医療法人聖泉会 聖十字病院	社会医療法人	精神科, 心療内科, 歯科, 神経科			226				226		
11	中津川市	総合病院中津川市民病院	中津川市	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 小児科, 精神科, 脳神経内科, 外科, 整形外科, 脳神経外科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 皮膚科, 泌尿器科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 歯科口腔外科, 血液内科, 内分泌・代謝内科, 腎臓内科, 老年内科, 心臓血管外科, 消化器外科, 乳腺・内分泌外科, 肛門外科, 内視鏡外科, 形成外科, 病理診断科, 救急科		360					360	○	地域災害拠点病院
12	中津川市	城山病院	医療法人	内科, 消化器内科, 外科, 循環器内科, 整形外科, 呼吸器内科, 神経内科, リウマチ科, リハビリテーション科			80				80		
13	恵那市	市立恵那病院	恵那市 (指定管理者)	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 老年内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 乳腺外科, 肛門外科, 整形外科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 産婦人科, 救急科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 腎臓内科, 脳神経外科		199					199	○	へき地医療拠点病院
14	恵那市	国民健康保険上矢作病院	恵那市	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 肛門外科, 整形外科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科		56					56	○	

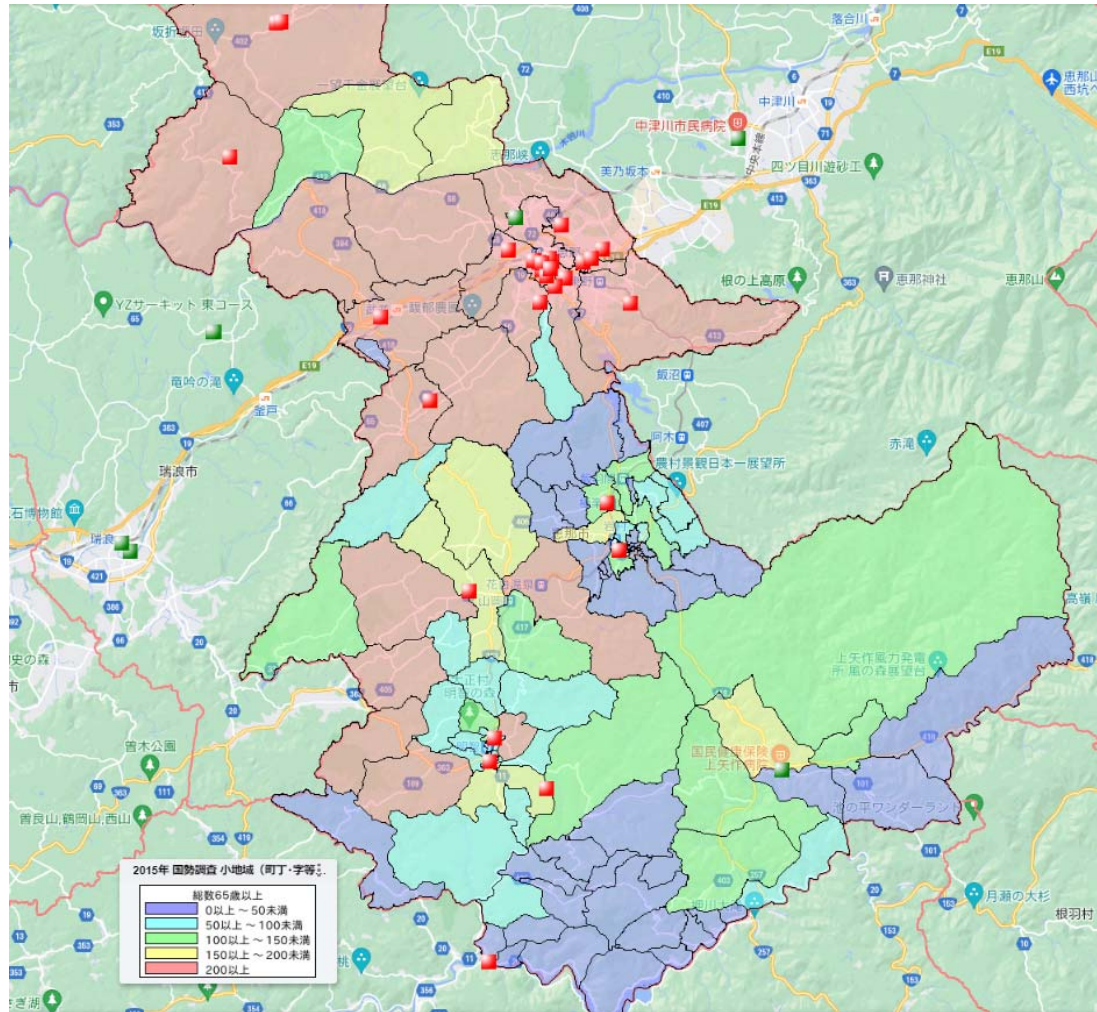
出所：東海北陸厚生局_コード内容別医療機関一覧表 (R5. 3. 1現在) より作成





医療の提供体制について

2. 恵那市の医療機関



出所：j-stat_地図で見る統計より作成





医療の提供体制について

○恵那市の医療機関一覧

No	所在地	医療機関名	診療科目	備考
1	中野方町	上近藤診療所	形成外科, 皮膚科, 内科	
2	中野方町	十全堂医院	内科, 小児科	
3	飯地町	恵那市国民健康保険飯地診療所	内科, 小児科, 外科	へき地診療所
4	大井町	市立恵那病院	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 老年内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 乳腺外科, 肛門外科, 整形外科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 産婦人科, 救急科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 腎臓内科, 脳神経外科	へき地医療拠点病院
5	大井町	大湫病院附属恵那診療所	内科, 精神科, 神経内科, 神経科	
6	大井町	蜂谷医院	耳鼻いんこう科, 小児科, 内科	
7	大井町	加藤クリニック	内科, 外科, 泌尿器科, 皮膚科, 小児科, 麻酔科	
9	大井町	井口ハートクリニック	循環器内科, 呼吸器内科, 内科	
10	大井町	さつき内科・小児科クリニック	内科, 小児科, 消化器科, リウマチ科	
11	大井町	大井リハビリテーションクリニック	整形外科, リハビリテーション科	
12	大井町	虹いろ在宅ケアクリニック	内科, 緩和ケア内科	
13	長島町	林外科内科 ※有床：一般19床	内科, 外科, 整形外科, 麻酔科, 小児科	
14	長島町	森川クリニック ※有床：一般10 療養9	内科, 外科, 消化器内科, 皮膚科, 腎臓透析内科	
15	長島町	中部クリニック ※有床 一般1 療養18	内科, リハビリテーション科, 泌尿器科	
16	長島町	松下眼科医院	眼科	

出所：東海北陸厚生局_コード内容別医療機関一覧表（R5. 3. 1現在）より作成





医療の提供体制について

○恵那市の医療機関一覧

No	所在地	医療機関名	診療科目	備考
17	長島町	度会医院	内科, 小児科	
18	長島町	恵那ファミリークリニック	内科, 外科, 皮膚科, 整形外科, リハビリテーション科, 小児科	
19	長島町	河上クリニック	内科, 循環器内科, 小児科	
20	長島町	たぐち耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科, アレルギー科	
21	長島町	安部医院	外科, 消化器内科, 内科, こう門科	
22	東野	長谷川皮膚科	皮膚科, アレルギー科, 内科	
23	三郷町	恵那市国民健康保険三郷診療所	内科, 小児科	へき地診療所
24	武並町	Nex Wel 恵那地域笑顔共創クリニック	内科	
25	岩村町	田中クリニック	内科, 呼吸器科, アレルギー科, 小児科, 外科	
26	岩村町	恵那市国民健康保険岩村診療所	内科, 小児科, 整形外科, 耳鼻咽喉科, リハビリテーション科	
27	山岡町	恵那市国民健康保険山岡診療所	内科, 胃腸科, 小児科, 放射線科, 整形外科	へき地診療所
28	明智町	おおさわ医院	内科, 小児科	
29	明智町	山田診療所	内科, 小児科	
30	明智町	尾崎医院	内科, 外科, 小児科, 整形外科, 皮膚科	
31	串原	恵那市国民健康保険串原診療所	内科, 小児科, 外科	へき地診療所
32	上矢作町	国民健康保険上矢作病院	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 肛門外科, 整形外科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科	

出所：東海北陸厚生局_コード内容別医療機関一覧表（R5.3.1現在）より作成



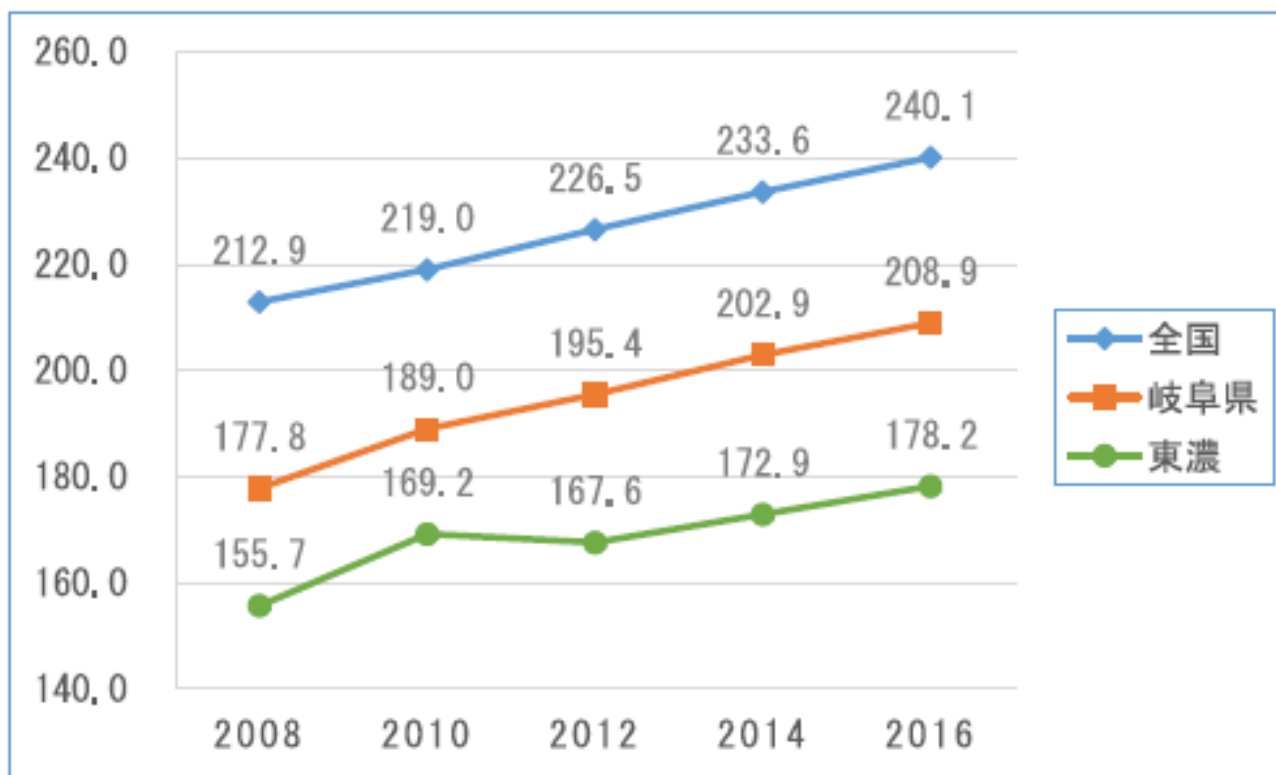


医療の提供体制について

3. 東濃地域の医師数について

図 人口10万対医師数の推移

(単位：人)



【出典：医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）】

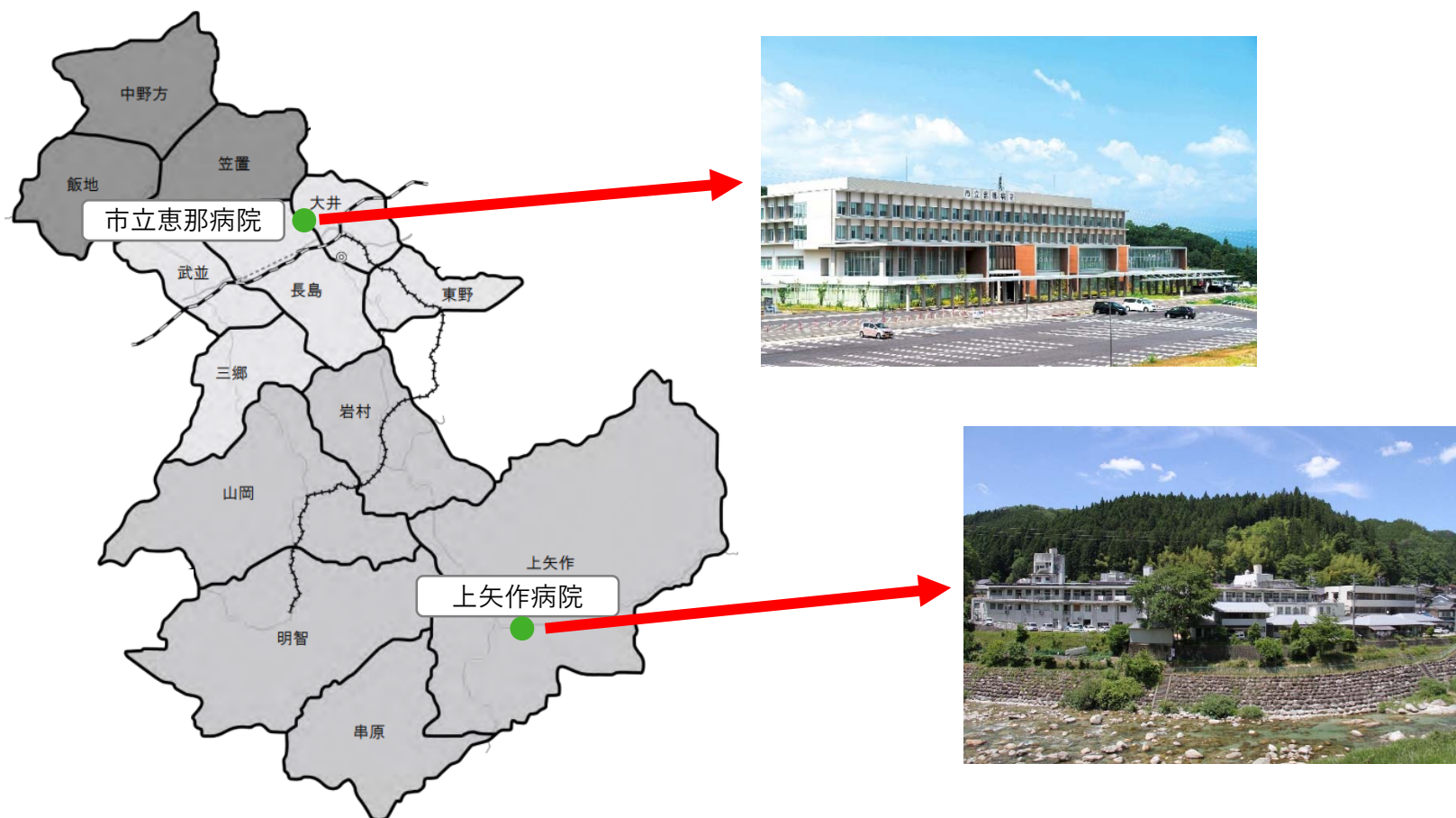
岐阜県保健医療計画より、表またはグラフを抜粋



市立恵那病院と国保上矢作病院



市立恵那病院と国保上矢作病院



出所：恵那市 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 令和3(2021)年度～令和5(2023)年度より地図を抜粋





市立恵那病院と国保上矢作病院

1. 2つの病院の概要

	市立恵那病院	国保上矢作病院
所在地	大井町2725番地	上矢作町3111番地2
開設年 (建物竣工年)	平成15年12月 (平成28年11月)	昭和52年4月 (昭和52年4月)
許可病床数	199 床	56 床
標榜診療科	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 循環器内科, 老年内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 乳腺外科, 肛門外科, 整形外科, 眼科, 耳鼻いんこう科, 産婦人科, 救急科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 腎臓内科, 脳神経外科	内科, 呼吸器内科, 消化器内科, 小児科, 外科, 消化器外科, 呼吸器外科, 肛門外科, 整形外科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科
診療日	週6日 (月・火・水・木・金・土(午前))	週5日 (月・火・水・木・金)
職員数 (R5.3.31)	291名 (非常勤34.9名)	55名 (非常勤13.6名)

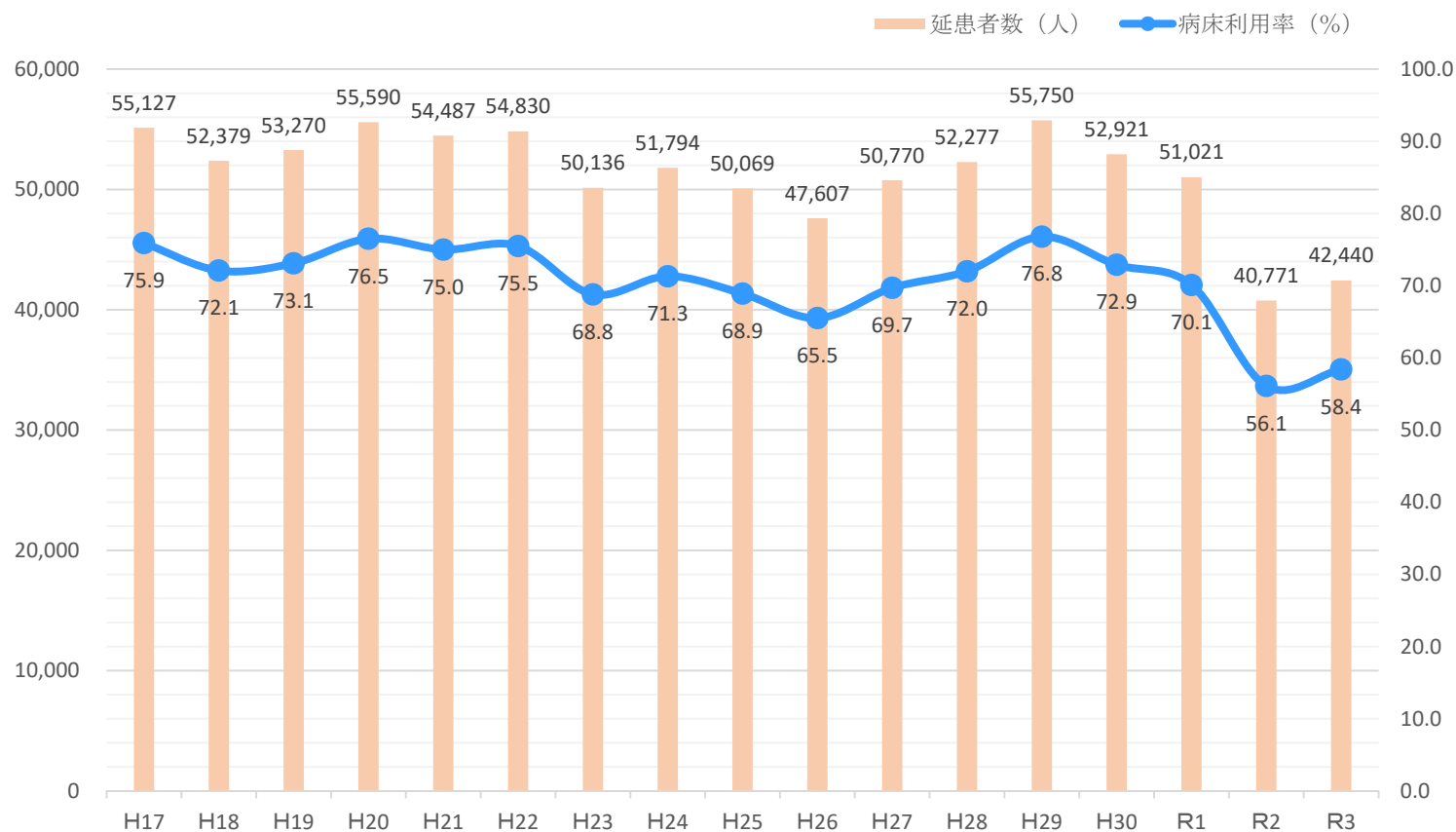




市立恵那病院と国保上矢作病院

2-1. 市立恵那病院の患者数推移<入院>

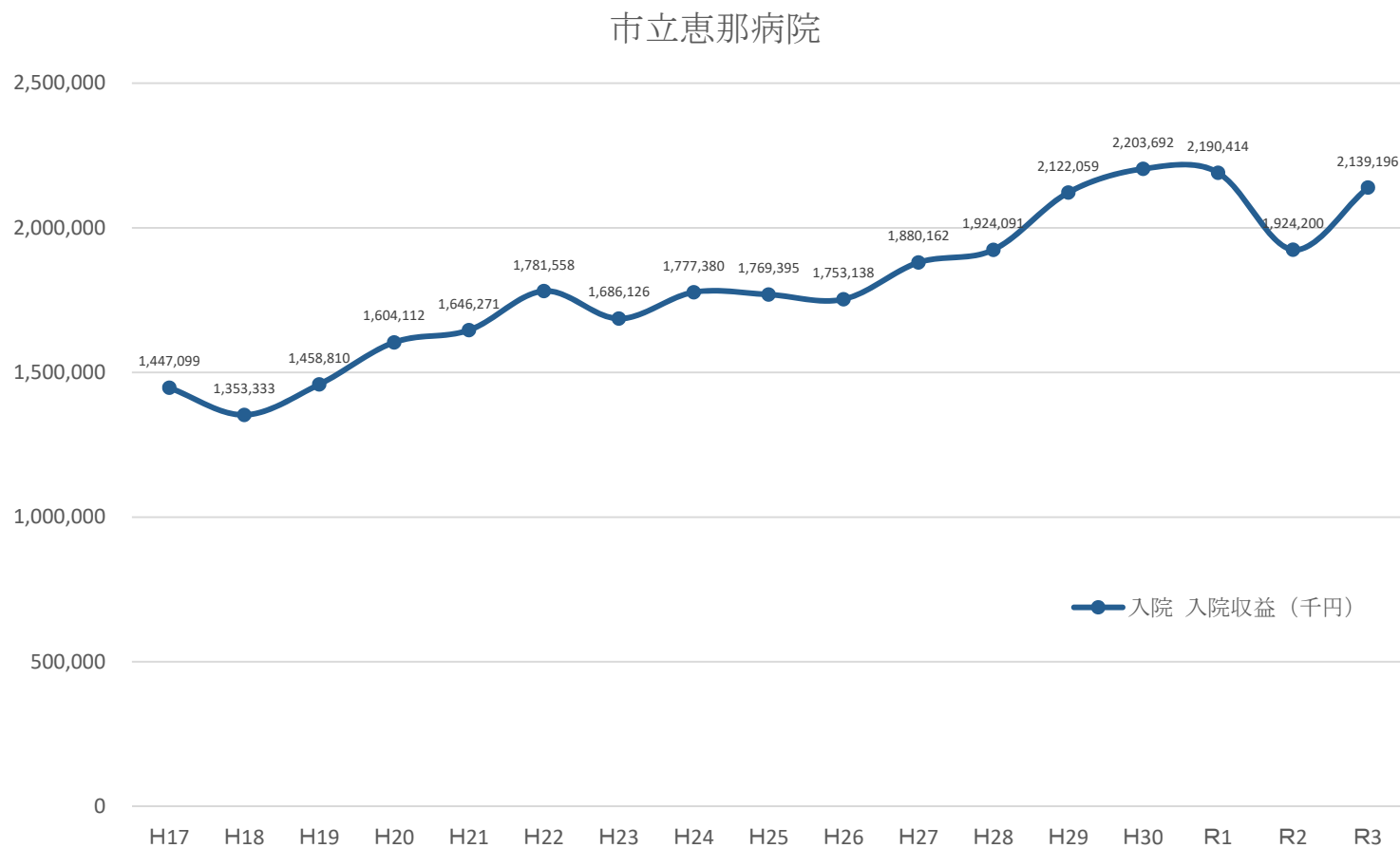
市立恵那病院





市立恵那病院と国保上矢作病院

2-2. 市立恵那病院の収益推移<入院>

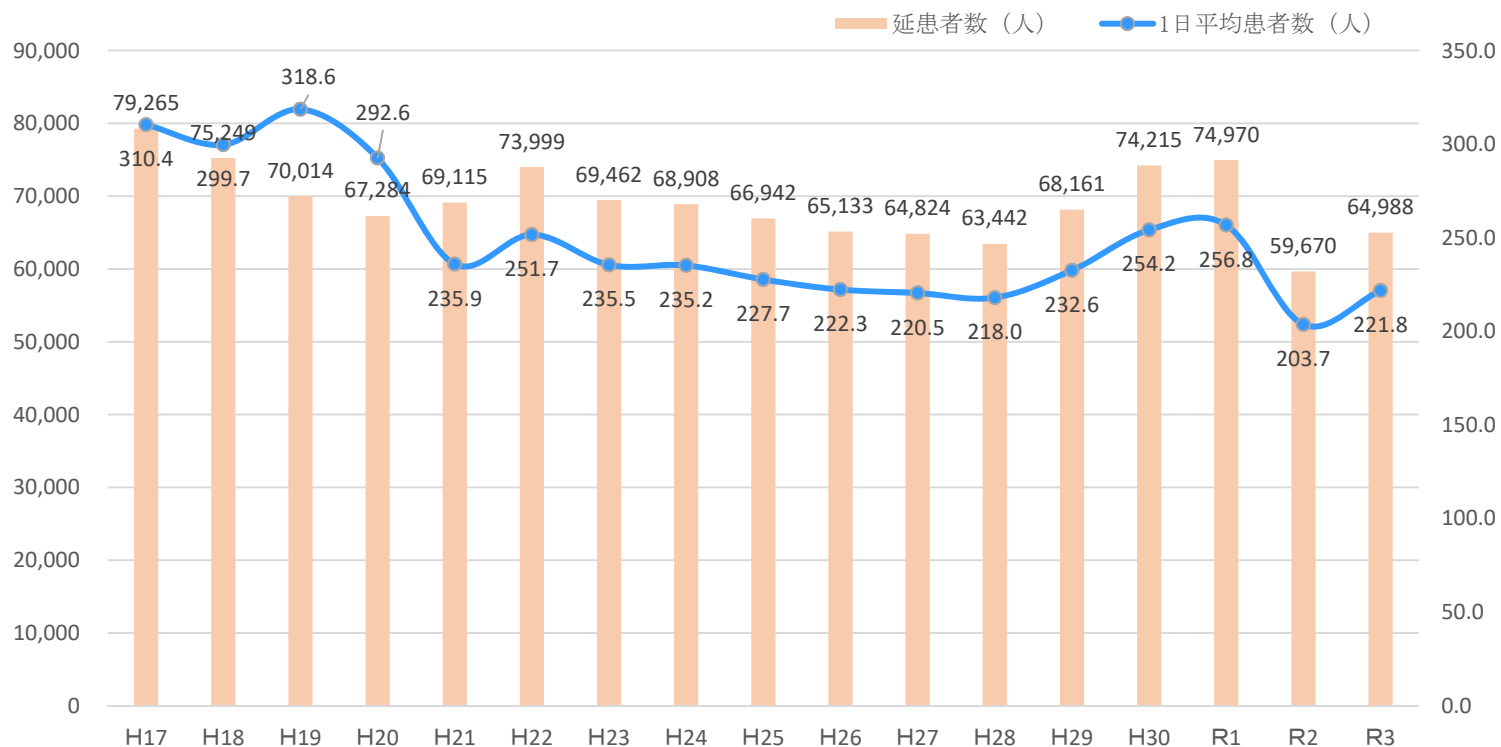




市立恵那病院と国保上矢作病院

2-3. 市立恵那病院の患者数推移<外来>

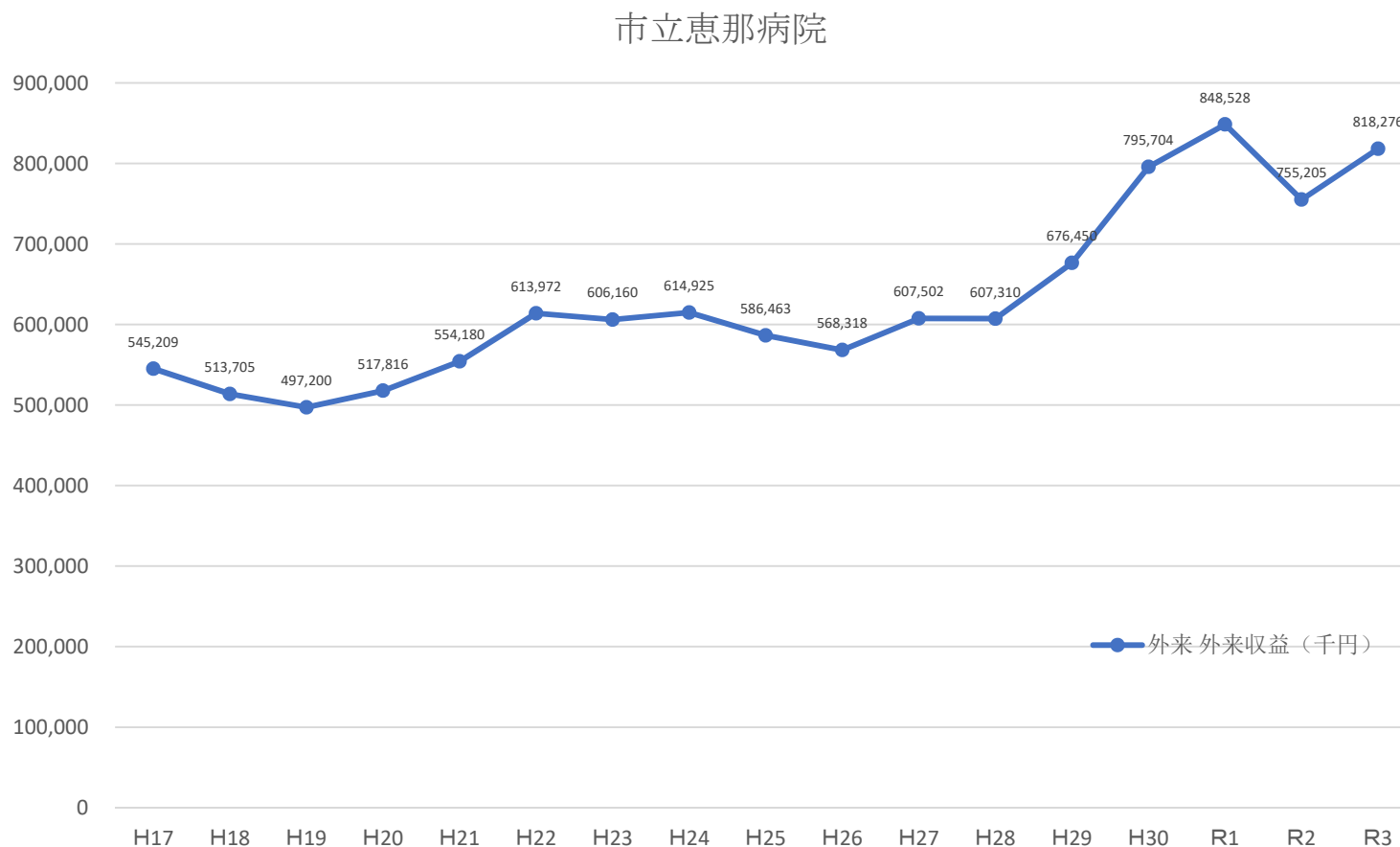
市立恵那病院





市立恵那病院と国保上矢作病院

2-4. 市立恵那病院の収益推移<外来>

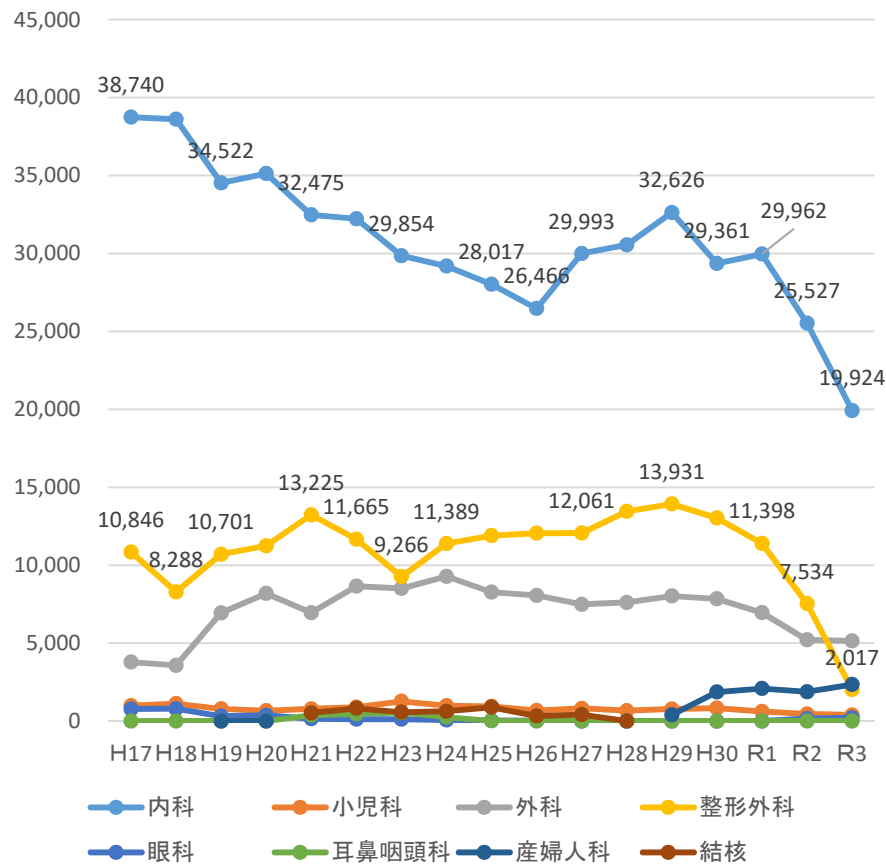




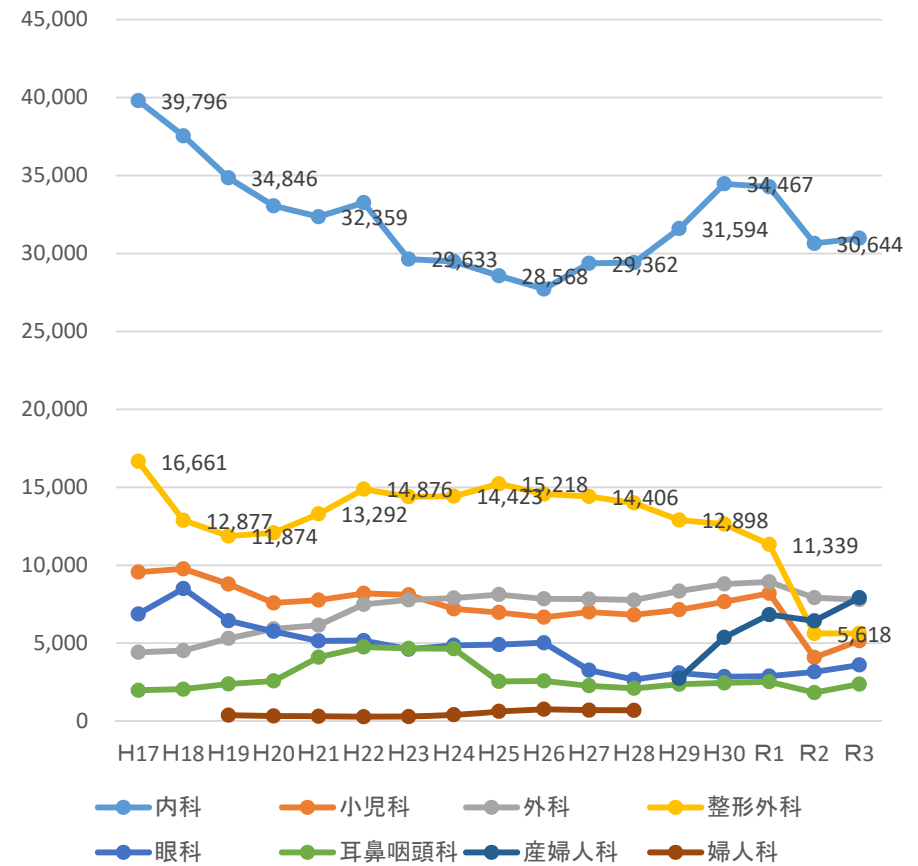
市立恵那病院と国保上矢作病院

3. 市立恵那病院の診療科別患者数

入院



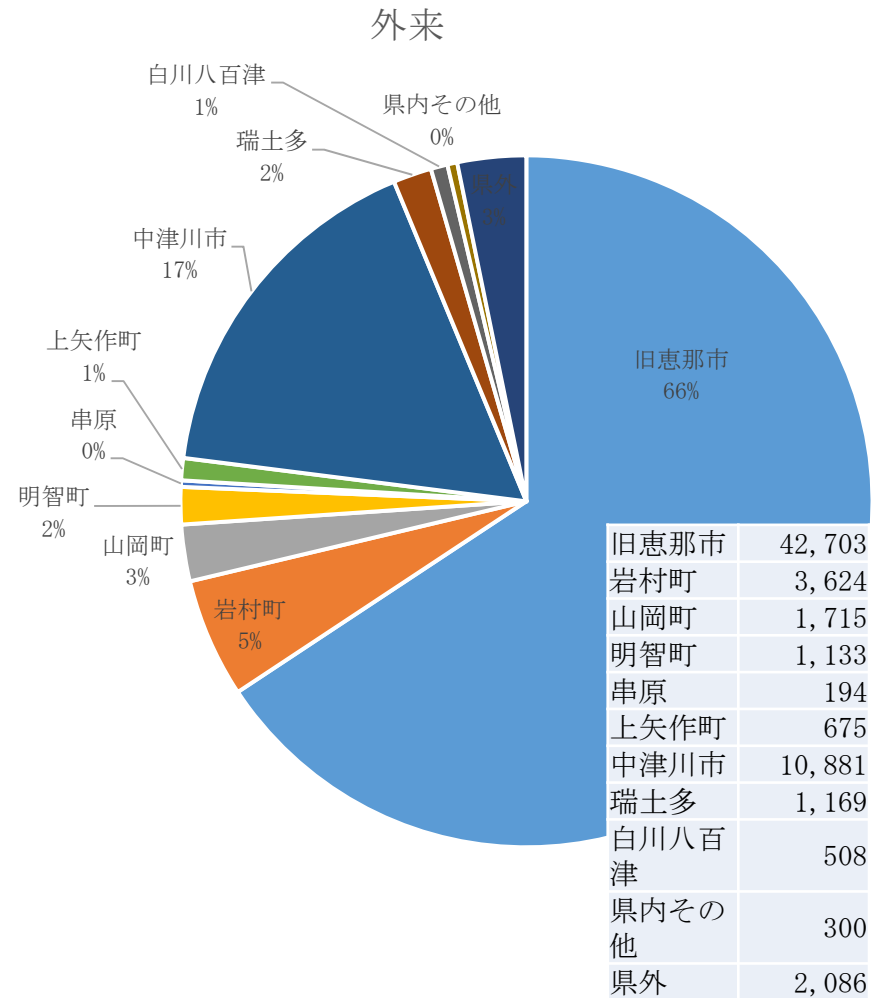
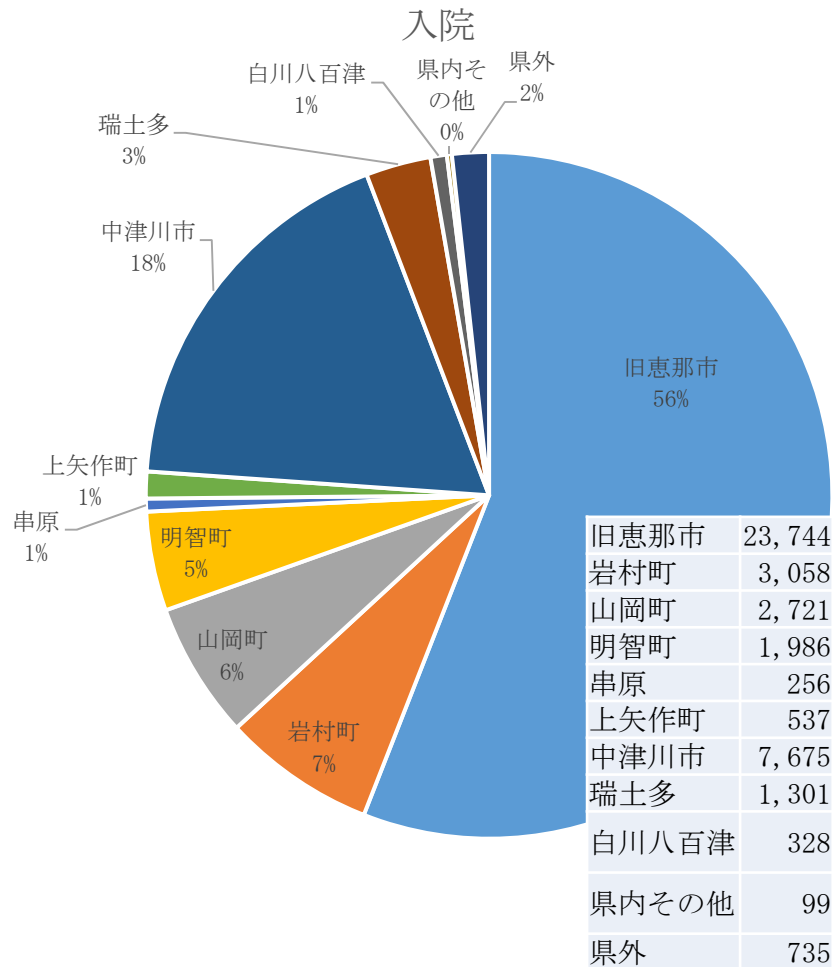
外来





市立恵那病院と国保上矢作病院

4. 市立恵那病院の住所地別患者数（令和3年度）

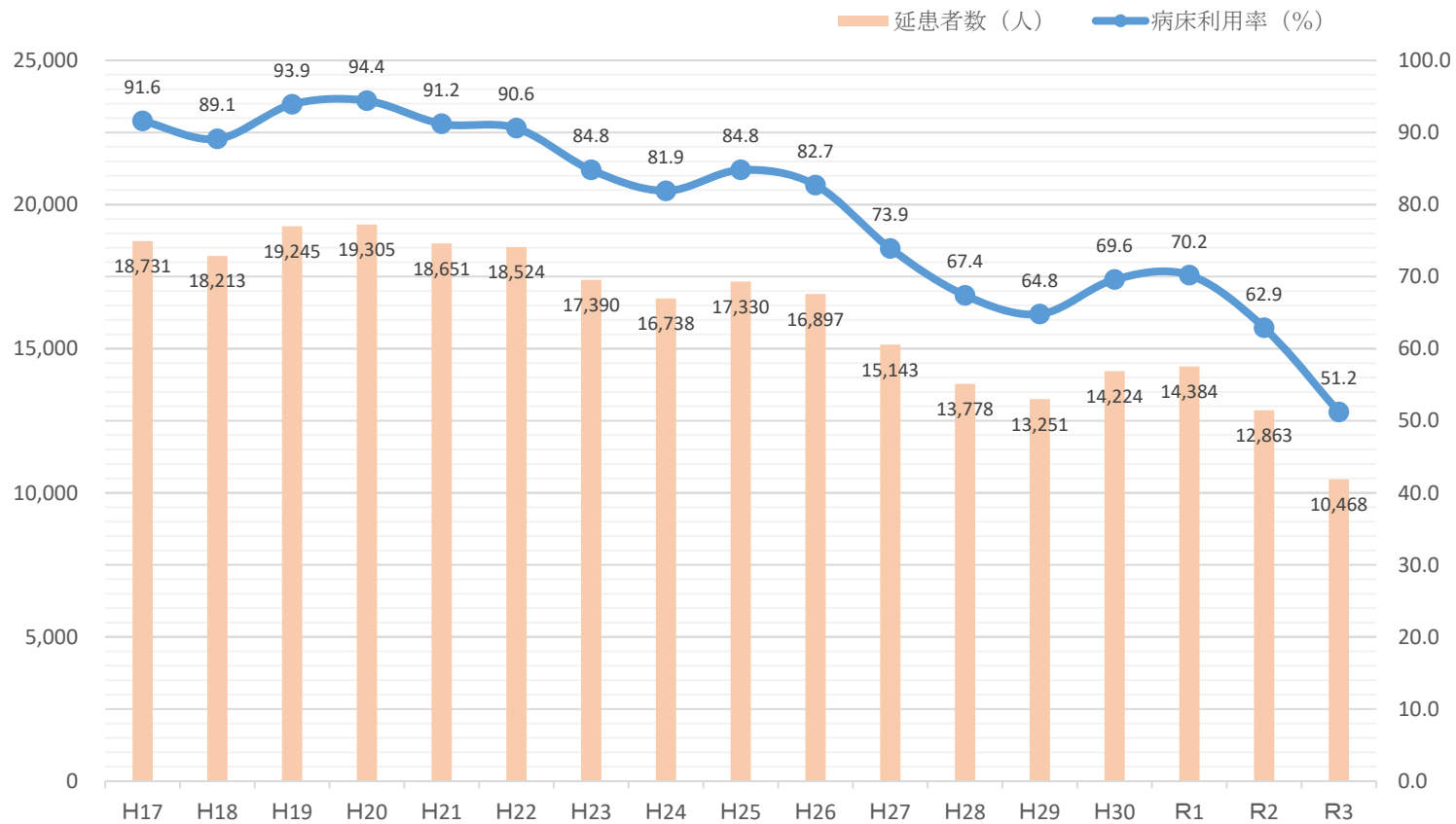




市立恵那病院と国保上矢作病院

5-1. 国保上矢作病院の患者数推移<入院>

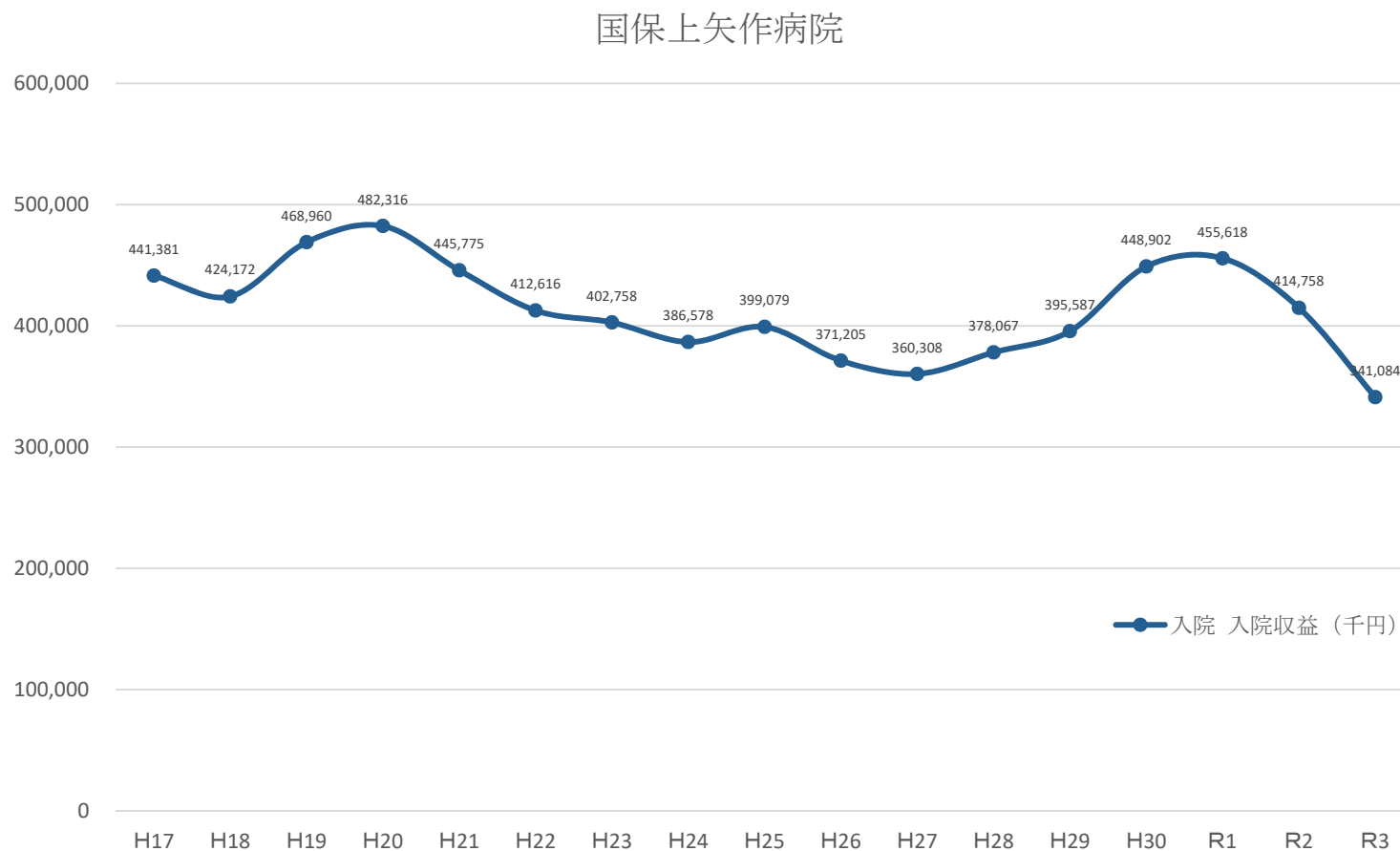
国保上矢作病院





市立恵那病院と国保上矢作病院

5-2. 国保上矢作病院の収益推移<入院>

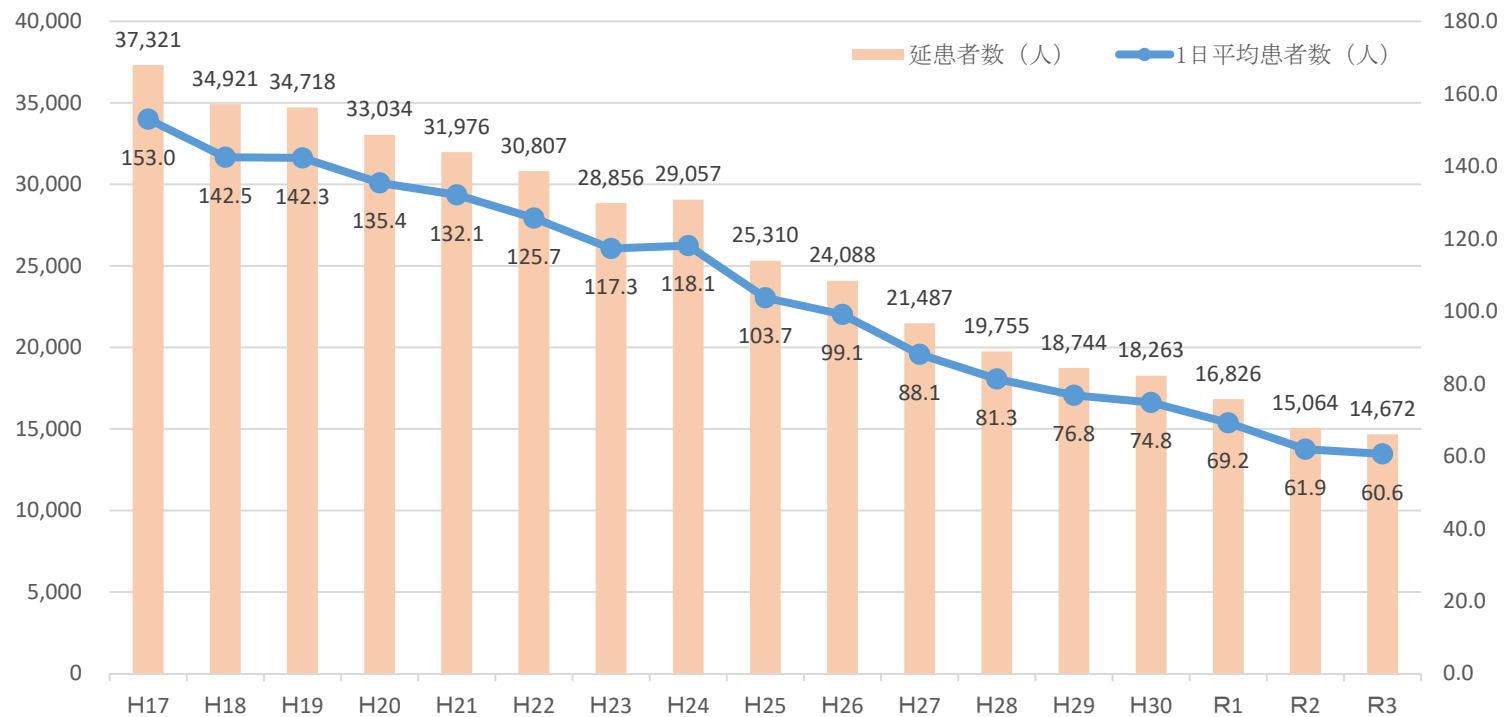




市立恵那病院と国保上矢作病院

5-3. 国保上矢作病院の患者数推移<外来>

国保上矢作病院

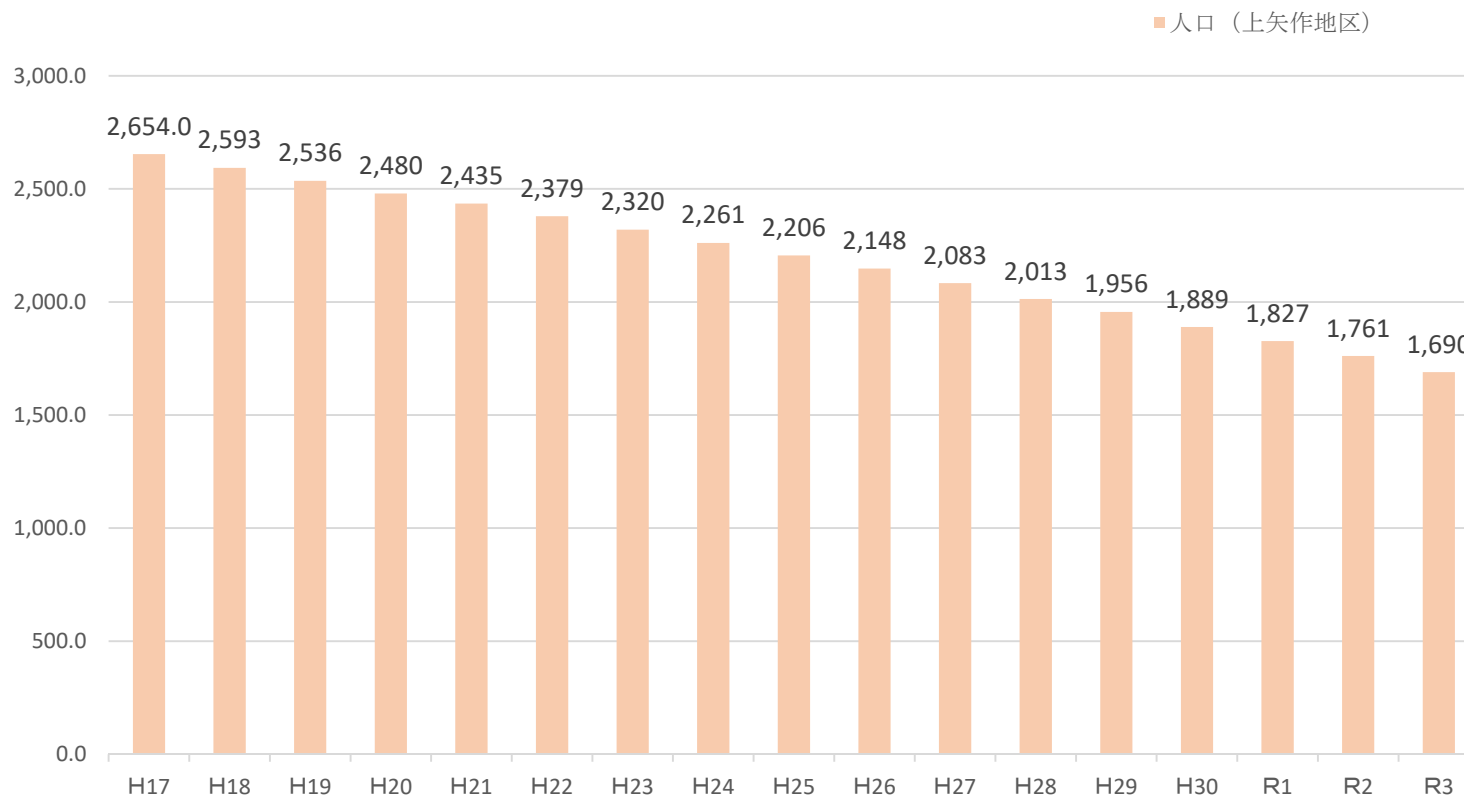




市立恵那病院と国保上矢作病院

5-4. 上矢作町地区の人口推移

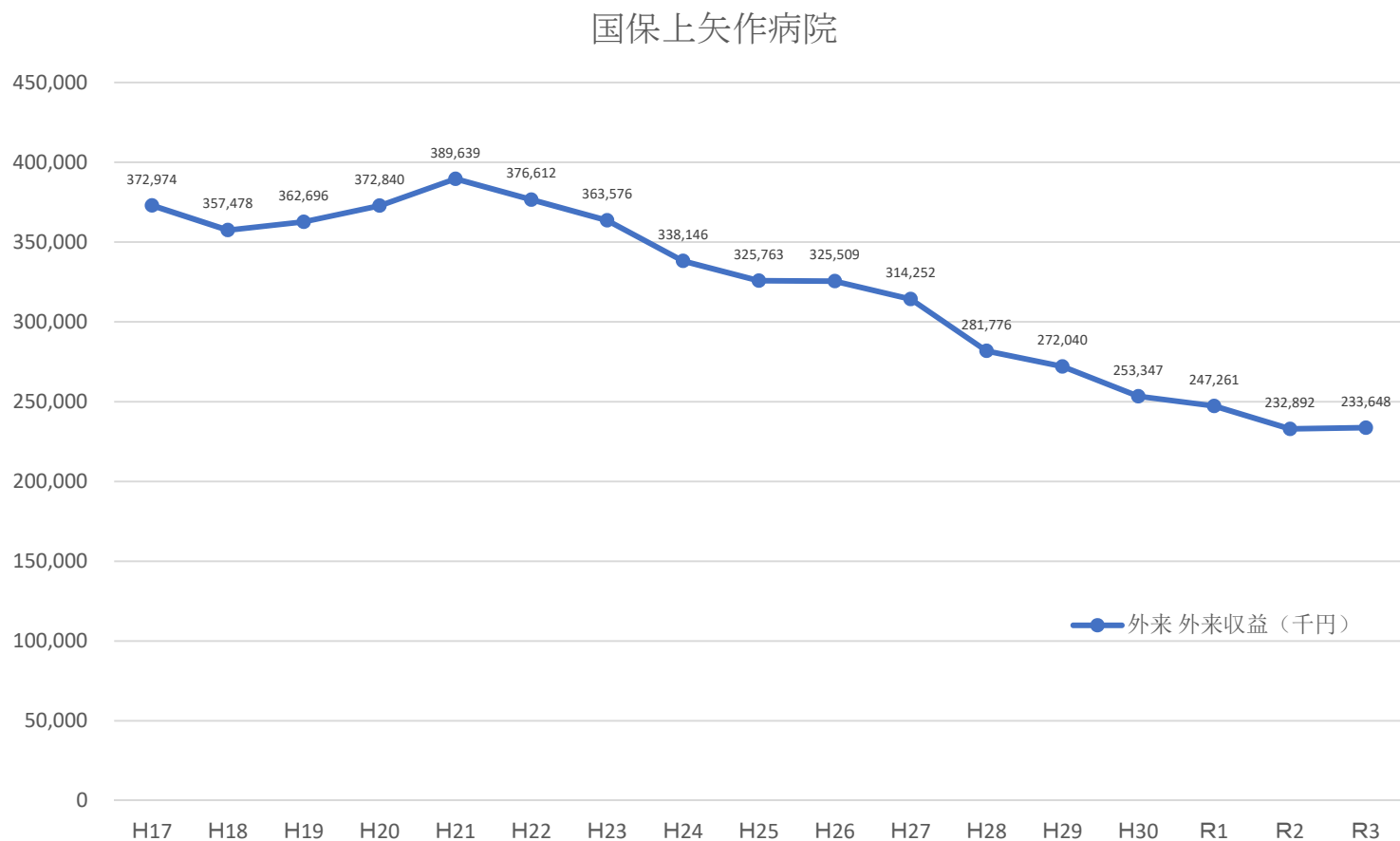
上矢作町地区





市立恵那病院と国保上矢作病院

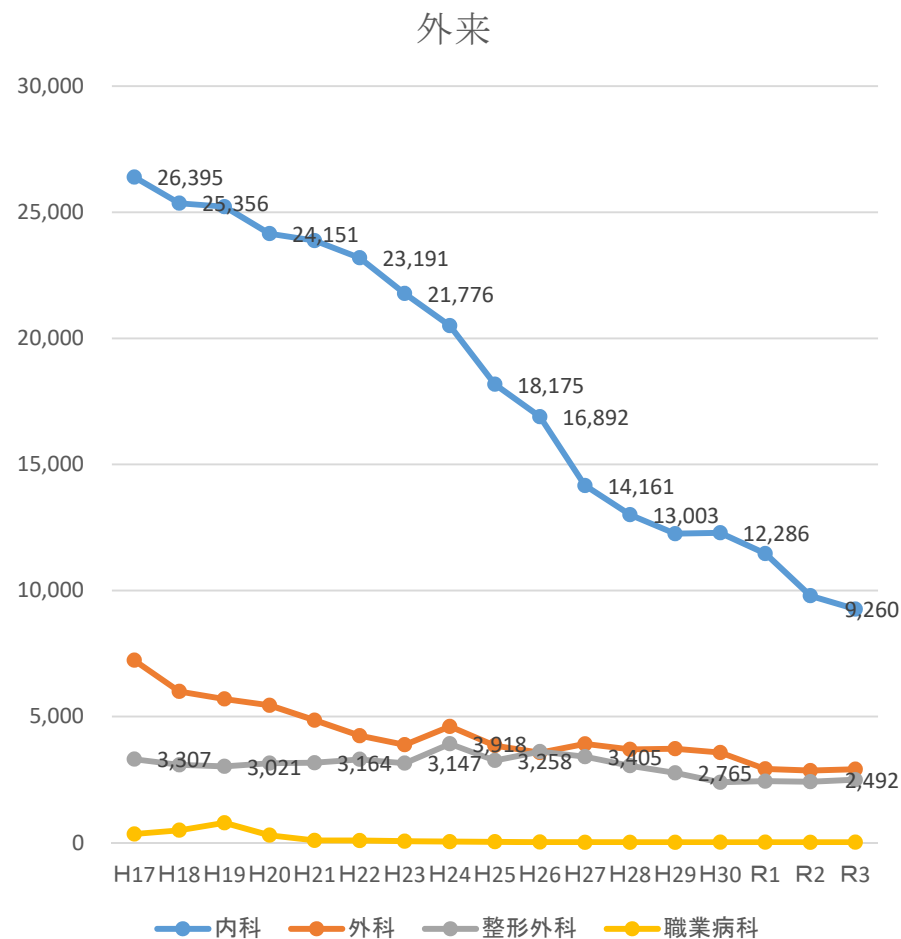
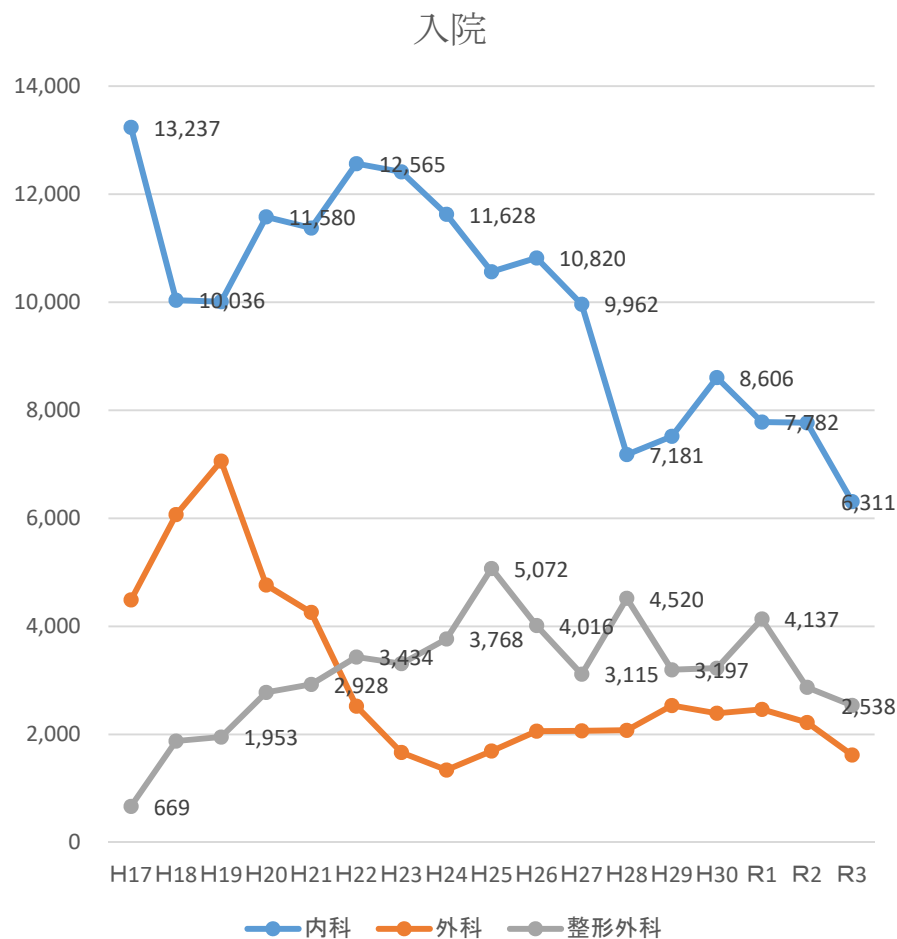
5-5. 国保上矢作病院の収益推移<外来>





市立恵那病院と国保上矢作病院

6. 国保上矢作病院の診療科別患者数

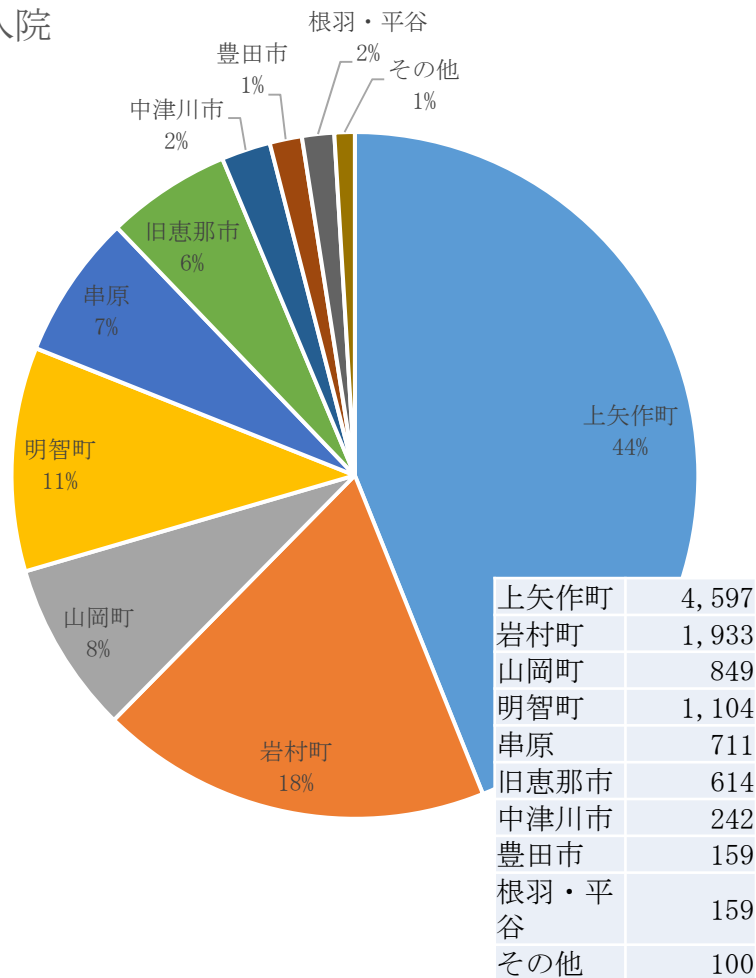




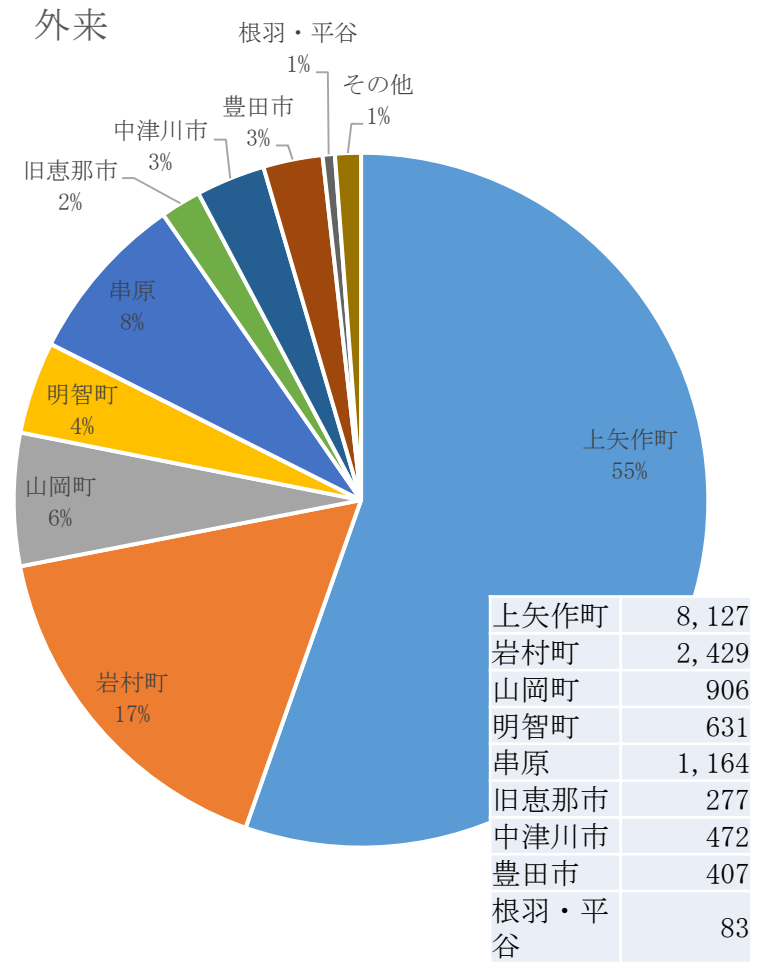
市立恵那病院と国保上矢作病院

7. 住所地別患者数（国保上矢作病院）（令和3年度）

入院



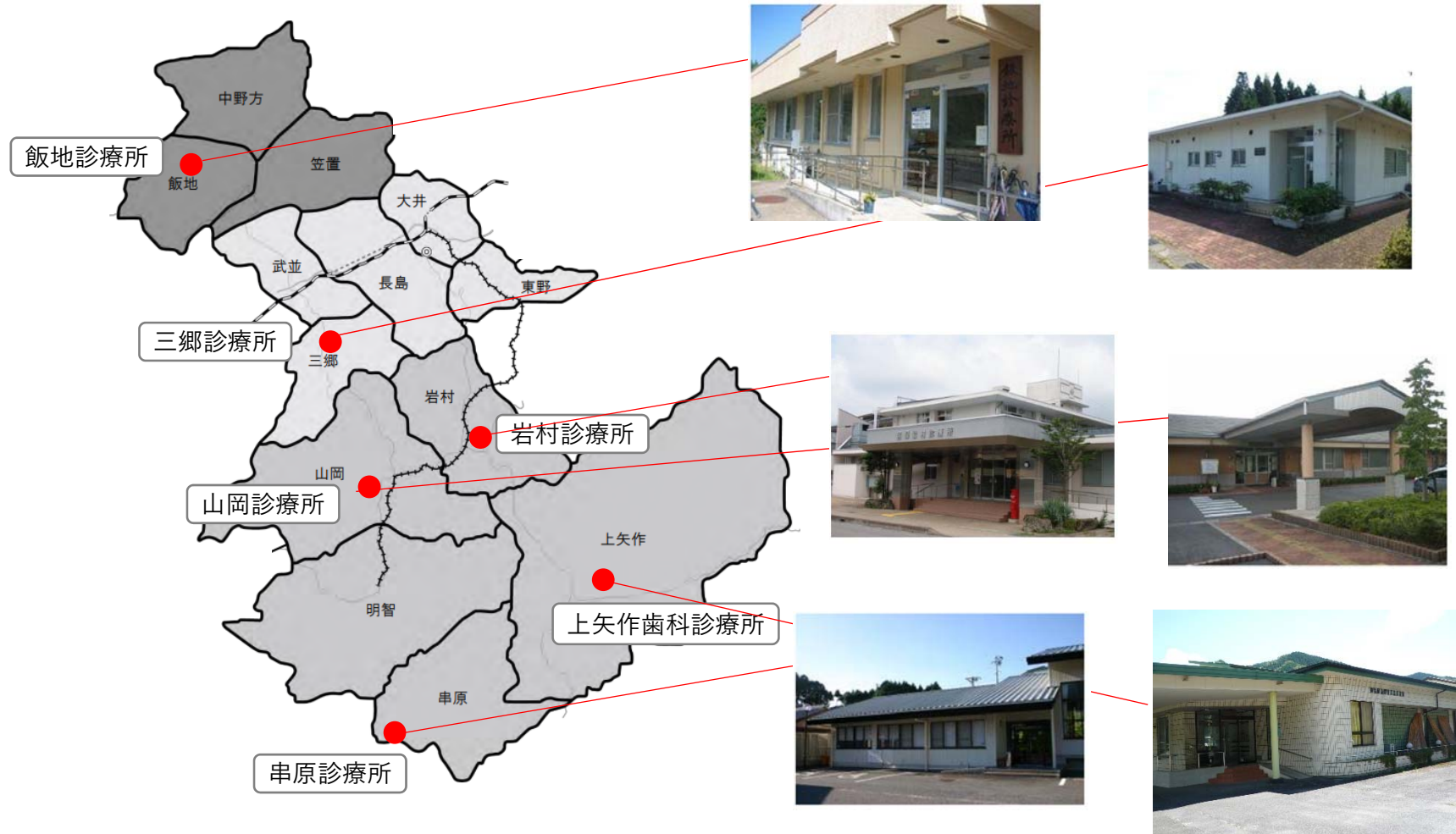
外来



国民健康保険診療所



国保診療所



出所：恵那市 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 令和3(2021)年度～令和5(2023)年度より地図を抜粋





国保診療所

1. 国保診療所の概要①

医療機関名	国保三郷診療所	国保飯地診療所
所在地	三郷町佐々良木1836番地 1	飯地町68番地1
開設年 建物竣工年	昭和28年 4 月 昭和60年 3 月（令和 4 年度一部改修）	昭和29年 4 月 昭和58年 3 月（令和 4 年度改修）
許可病床数	無床	無床
標榜診療科	内科、外科、小児科	内科、外科、小児科
診療日	週 5 日（月火水木金）	週 5 日（月火水木金）
職員数	嘱託医師 1 人、非常勤看護師 1 人、 医事課業務委託 1 人	医師 1 人、准看護師1人、医事課業務 委託 1 人
施設概要	主な設備：X線装置、心電計、腹部 超音波装置、薬剤分包機 他の業務：居宅療養管理指導	主な設備：X線装置、心電計、腹部 超音波装置、薬剤分包機 他の業務：居宅療養管理指導





国保診療所

1. 国保診療所の概要②

R5. 4. 1現在

医療機関名	国保岩村診療所 (併設：恵那市透析センター)	国保山岡診療所 (指定管理)
所在地	岩村町1650番地1	山岡町上手向595番地
開設年 建物竣工年	昭和28年4月 昭和55年5月（平成20年度改修）	昭和45年5月 平成16年5月（令和4年度改修）
許可病床数	無床	無床
標榜診療科	内科、耳鼻咽喉科、整形外科、リハビリテーション科、小児科	内科、整形外科、小児科、胃腸科、放射線科
診療日	週5日（月火水木金）	週5日（月火水木金）
職員数	医師1人、非常勤医師20人、看護師6人、非常勤看護師2人、准看護師3人、非常勤准看護師2人、放射線技師1人、臨床検査技師1人、理学療法士1人、臨床工学技士2人、事務員1人、医事業務委託2人	医師1人、非常勤医師3人、看護師2人、非常勤准看護師1人、事務員1人、医事業務委託1人
施設概要	主な設備：（各種血液・X線一般撮影・心電図・超音波腹部超音波診断・骨密度測定・血圧脈波・聴力）検査装置、低周波治療器、超音波治療器、牽引器、薬剤分包機 他の業務：健康診断、居宅療養管理指導、訪問リハビリテーション	主な設備：上部内視鏡装置、X線装置、腹部エコー、心電計、視力検査装置、薬剤分包機 他の業務：在宅訪問診療、往診、訪問看護、ショートステイ回診





国保診療所

1. 国保診療所の概要③

R5. 4. 1現在

医療機関名	国保串原診療所	国保上矢作歯科診療所
所在地	串原3171番地1	上矢作町2975番地1
開設年 建物竣工年	昭和62年10月 昭和62年10月	昭和58年4月 昭和58年4月
許可病床数	無床	—
標榜診療科	内科、外科、小児科	歯科
診療日	週1日（火）	週5日（月火水木金）
職員数	国保上矢作病院に委託	常勤歯科医師1人、歯科衛生士1人、 歯科助手1人
施設概要	主な設備：心電計、薬剤分包機	主な設備：診療チェア、X線装置 他の業務：往診

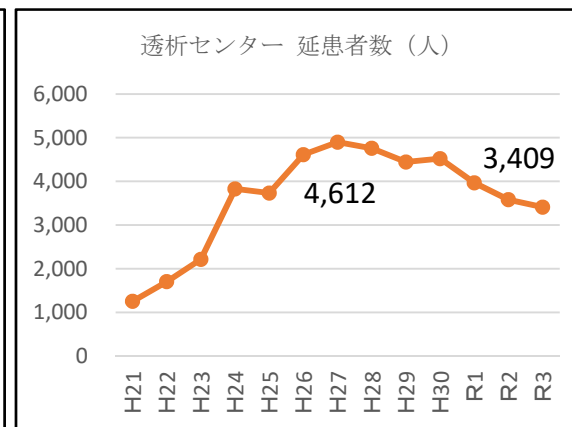
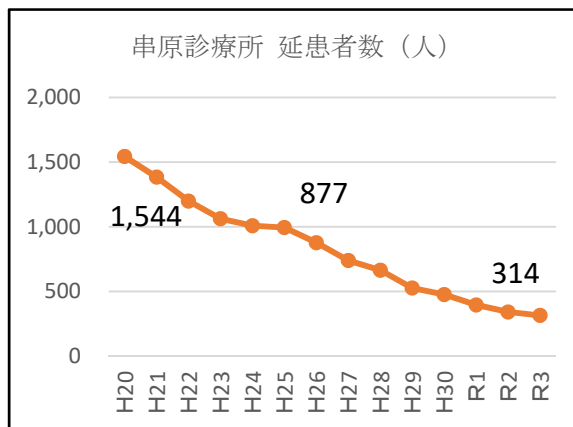
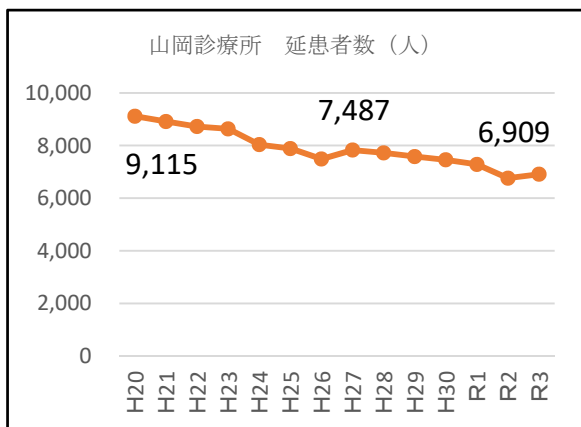
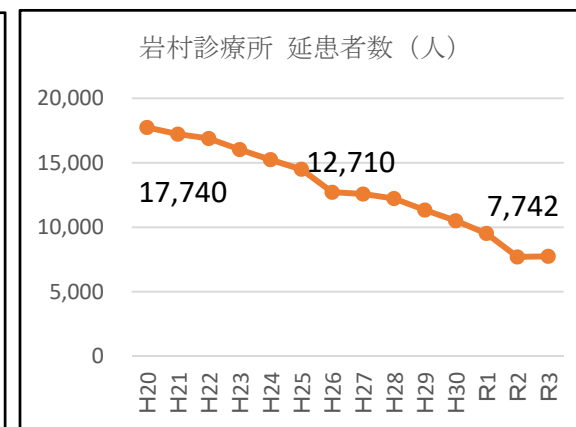
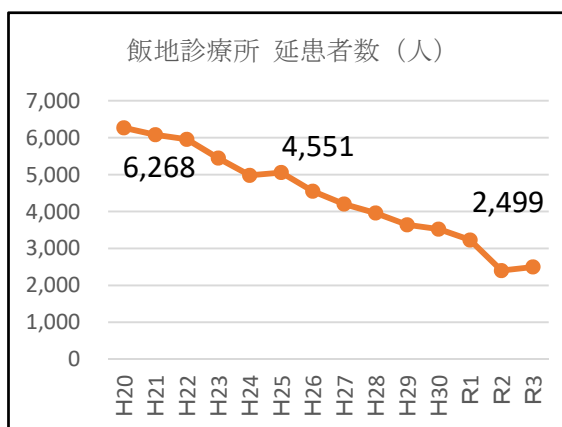
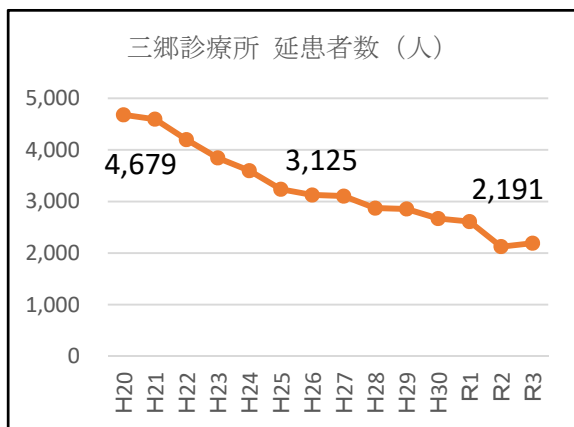




国保診療所

2. 患者数の推移<外来>

表中の数値は、
平成20年度
平成26年度
令和3年度
延患者数



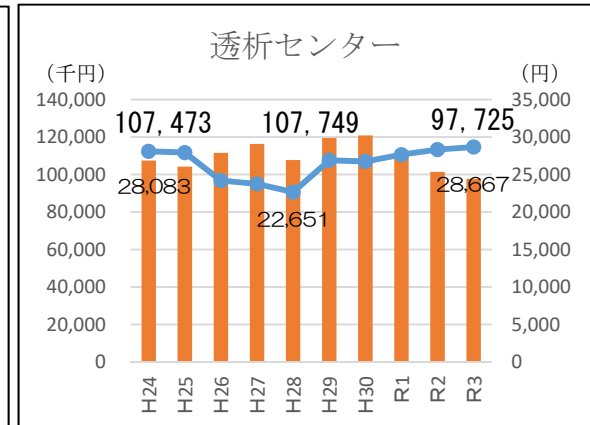
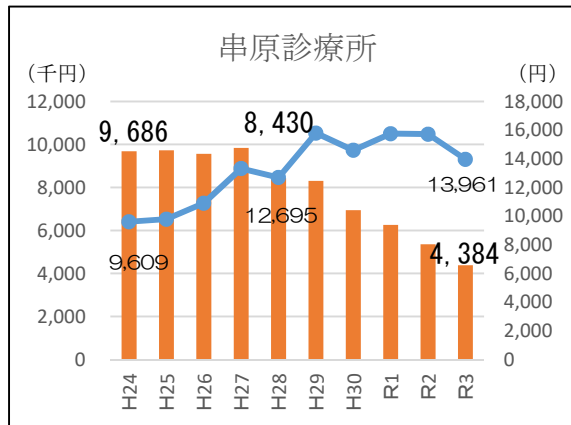
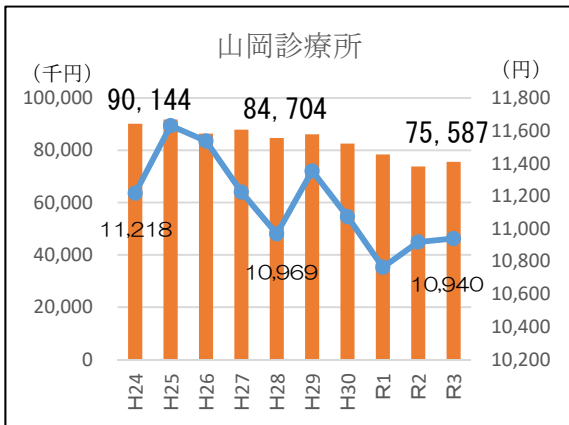
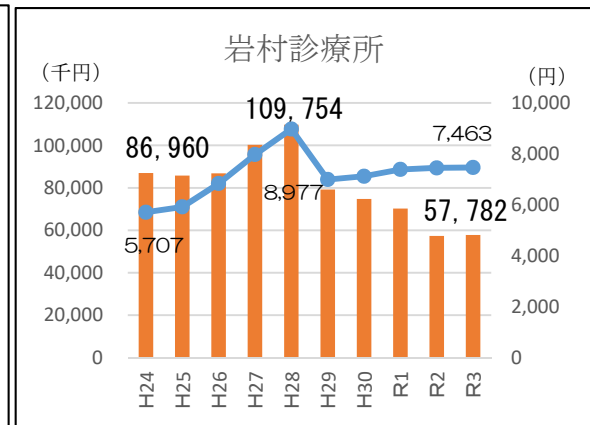
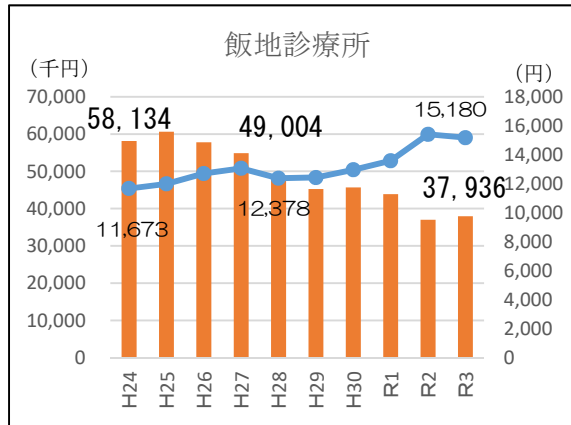
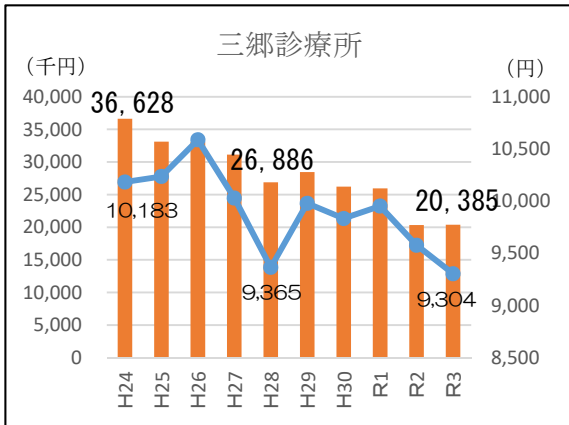


国保診療所

2. 収益の推移

■ 外来収益（上段数値）
— 患者1人1日当たりの平均診療収入（下段数値）

表中の数値は、
 平成24年度
 平成28年度
 令和3年度





国保診療所

個人情報データにより作成した資料
のため非公表





国保診療所

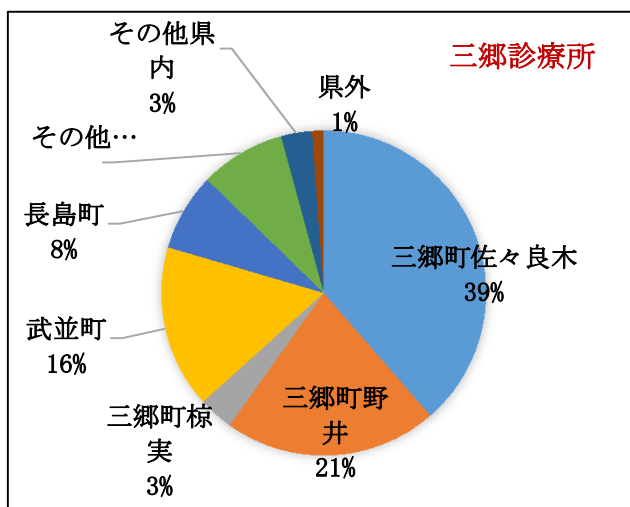
個人情報データにより作成した資料
のため非公表



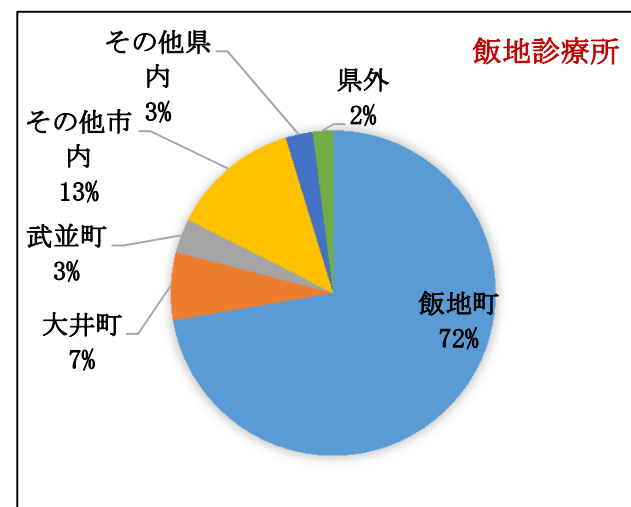


国保診療所

5. 住所地別患者数 (令和3年度)



住所地	患者数
三郷町佐々良木	100
三郷町野井	55
三郷町棕実	9
武並町	42
長島町	20
その他市内	22
その他県内	8
県外	3
合計	259



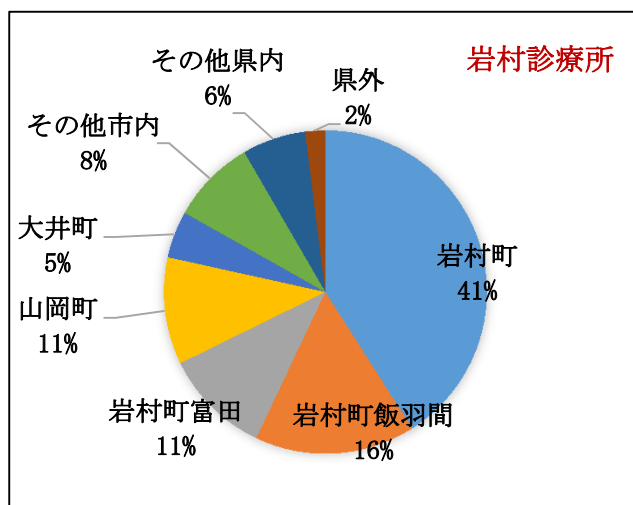
住所地	患者数
飯地町	107
大井町	10
武並町	5
その他市内	19
その他県内	4
県外	3
合計	148



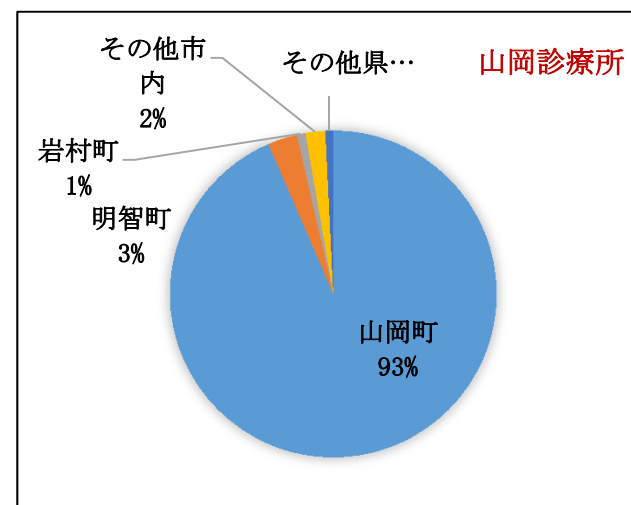


国保診療所

5. 住所地別患者数 (令和3年度)



住所地	患者数
岩村町	367
岩村町飯羽間	144
岩村町富田	96
山岡町	96
大井町	42
その他市内	76
その他県内	57
県外	18
合計	896



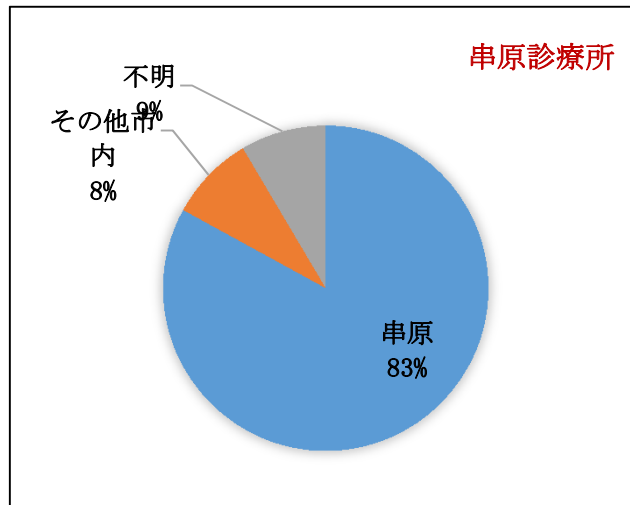
住所地	患者数
山岡町	6,460
明智町	201
岩村町	60
その他市内	134
その他県内	54
合計	6,909





国保診療所

5. 住所地別患者数 (令和3年度)



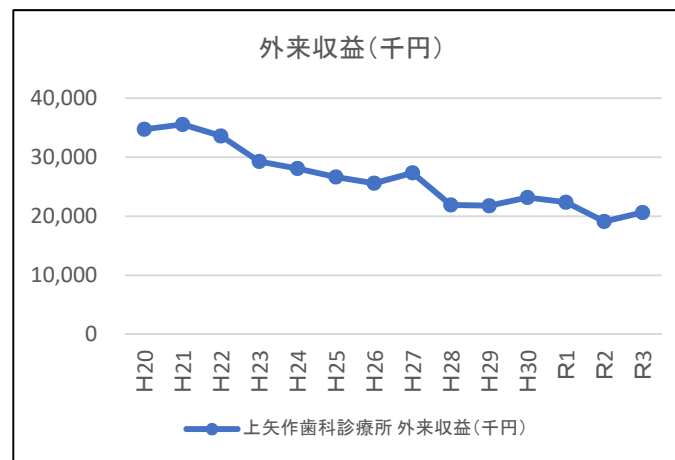
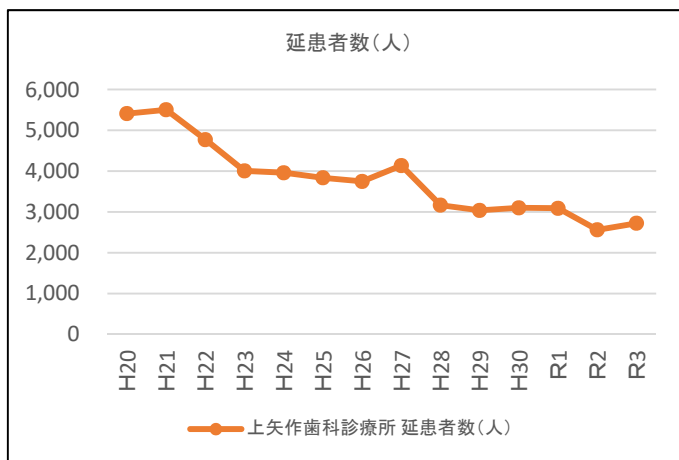
住所地	患者数
串原	39
その他市内	4
不明	4
合計	47





国保診療所

6. 上矢作歯科診療所



地域の医療の現状と課題 (まとめ)



地域の医療の現状と課題（まとめ）

項目	現状	課題
公立医療機関の施設の老朽化	<ul style="list-style-type: none">・上矢作病院：S52.4設置鉄筋コンクリート2階建・岩村診療所：S55.5設置鉄筋コンクリート2階建	<ul style="list-style-type: none">・建設後45年経過。老朽化が著しい。・建設後42年経過。老朽化が著しい。
人口減少に伴う患者の減少と高齢化	<ul style="list-style-type: none">・病院、診療所の外来患者数は年々減少する一方、地域の高齢化率は上昇している。・市立恵那病院の入院患者は緩やかに減少し、国保上矢作病院の入院患者はコロナ禍から大幅に減少している。	<ul style="list-style-type: none">・外来患者減少の主な要因は、人口減少に伴うもの。今後もさらに減少することが見込まれる。・高齢化に伴い、在宅医療や診療内容の検討が必要である。・医療機関に来られない患者の増加が見込まれる。
経営状況	<ul style="list-style-type: none">・患者の減少に伴い、医業収益も減少している。・1人当たりの平均単価は増加している。・老朽化に伴う施設設備、備品等の更新及び修繕が増加している。	<ul style="list-style-type: none">・医業収益が減少すれば、一般会計からの繰出金が増加することが見込まれる。・病院、診療所の単独の経営ではなく、病院・診療所間の連携を図り、効率的な経営を検討する必要がある。





地域の医療の現状と課題（まとめ）

項目	現状	課題
医師・医療スタッフの確保	<ul style="list-style-type: none">・国保上矢作病院は、常勤医師3名のうち1名は県に自治医科大学卒業医師の派遣を依頼（串原診療所所長の兼任）している。看護師や薬剤師等の定年退職に伴うスタッフの確保に苦慮している。・国保診療所の高齢医師と定年退職を迎える医師がいる。・岩村診療所の看護師及びMEの確保に苦慮している。	<ul style="list-style-type: none">・国保診療所の常勤医師の定年退職に伴い、嘱託医が可能か調整が必要である。・各診療所1人医師の負担軽減の検討が必要である。
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none">・市の公共交通の整備が進められ、より利用しやすくなっている。・病気の症状により公共交通を利用できない方や一人暮らしで交通手段のない方等、受診が困難な方がいる。	<ul style="list-style-type: none">・75歳以上の方の高齢化が進む中、公共交通ではカバーできない患者の交通アクセスの検討する必要がある。

